滿洲日報
九月廿五日發行
發行人 鈴木昇
編輯人 橋本喜代治
印刷人 木村武盛
大連市東公園町三十一番地
發行所 株式會社滿洲日報社

わが審議延期の要求 果して容認さる
顔支那代表盛んに當り散らす きのふの聯盟理事會

【ジュネーヴ二十四日發】第六十八回聯盟理事會第三日は二十四日午前十一時十五分事務局内グラスの間で開會、アイルランド代表デ・ヴァレラ首相議長席に着き不馴れの事とてドラモンド事務總長が隣席から時々耳打ちしてこれを補佐する、日本側は長岡代表、支那側は顔惠慶代表出席、左の議題順序に從ひ議事に入つた

一、イラクの委任統治終了および聯盟加盟要求
一、公共土木事業に關する聯盟報告の承認要求
一、日本代表部提出のリットン報告書審議延期要求（六週間の猶豫を要求せるもの）

ヴァレラ議長は先づイラクの委任統治終了及び聯盟加盟要求事情に關し報告書を朗讀せしめ理事會は右問題につき左の如く決定する旨を宣した

イラク國は果して聯盟規約第一條が加盟條件として要求せる如き完全なる自治能力、國際義務遵守の誠意を有し陸海空軍兵力に關し聯盟の還則に從ひ得るものなりや否やを確めるため聯盟理事會は常設顧問委員會を設け主としてその軍事上の實狀を調査せしめる事

議長は次に土木事業報告を二分間で片づけいよく日本の要求に關する審議に入り左の如く演説した

日本代表部は理事會がリットン報告公表後直ちに審議を開始する事を避けられん事を要求し、東京政府が右を公式に接受した日から六週間審議を延期されたき旨を申入れ來つた、余をして率直に言はしむるならば日本が所謂滿洲國と稱せらるゝものを正式に承認し、これと協定を結んだ事に對し余は遺憾の念を抱かざるを得なかつたものであつて、右は日支紛爭の解決に惡影響を與ふるものと解さざるを得ない、**併し余は今回の日本の要求に對しては原則においてこれを容認するを可とするを信ずる**

長岡日本代表次いで起ち右要求の理由を説明し左の如く述べた

日本は遠隔の地にあり打合せその他實際上の諸手續きに種々の困難あり多くの時間を必要とする事は眞に止むを得ざるところで、吾人が決して故意に審議の遲延を請ふて居るものでない事は御諒解願ひ度い、但し議長が唯今日本の滿洲國承認に就き感想を述べられたに就いては余としては勿論いさゝか所見を開陳し度いところであるが總ての問題を後の機會に一轄し討議せんとする建前から今日は避けて置く

次いで顔支那代表起ち日本の要求に反對して曰く

しその期間を利用して滿洲における地歩を固めんとするものである、前回の經驗に徴しても日本のなすところは油斷がならぬ今や支那領土を占領し滿洲傀儡政府を建設し自らこれを承認した、**調査委員の報告書は日本の口實等に耳を藉さず十一月一日以前に審議を開始さるべきである、**日本の要求は特別總會十九國委員會に附議され以て日本の意見書提出の期間延長を決定さるべきで聯盟理事會には期間延長を決定する權能はない、また六週間は餘りに長すぎる、日本は大國であり代表部も多人數であるからジュネーヴ、東京間にもつと迅速な通信が出來る筈である、何故東京から特使を立てゝ右意見書を提出しないか、若し特使が途中で迷子に成つたり訓令を紛失したりしても電報一つ打てば間に合ふ事ではないか（滿場哄笑）

顔代表の當り散らし終るや議長は議場のざわめきを制しながら左の如くのべた

理事會でリットン報告審議を決める事が正當なる論據ありや否やは余自身も最初疑つたが併し**リットン一行の支那調査委員會は理事會から派遣しその報告は理事會に宛てられたものであり、その他各般の事情に鑑み理事會が此問題を決定すべく合法的なる事を確めたものであるから諒承されたい**

この時反日運動の急先鋒スペイン代表マダリア氏が發言を求め日本代表は議長が滿洲國承認を遺憾とされたのに對し後で萬事討議するさいはれたがそれは極めて不都合な事だ、日本が滿洲國を承認した結果は日本が聯盟規約に依つて負ふて居る諸義務に關し非常な重大影響を及ぼして居る、そもく日本はその立ち入るべからざる滿洲の侵略地帶に於て如何に極端な事をなして居る事であらうか

さて滿洲國における日本軍の軍事行動その他を細々と列擧したが結局本日の議題たる審議延期に就いては特に必要と思惟せらるゝを以てこれを支持する旨をのべ龍頭蛇尾に發言を終つた、これに對し長岡代表は「本日は手續き問題以外の討議は差控へる」とアッサリ酬い、顧代表は「審議延期要求の合法性」に付質したるに對し議長はリットン卿報告を受理しこれに理事會自身の意見を附し又は附せずして聯盟特別總會へ回附する權限をまさしく有するものなる旨の結論に達したと答へ更に議長は延長期限の最大限は十一月廿一日とした旨を述べた、斯くて**結局報告は地圖及び附屬書を後廻しとし本文のみ十月一日事務局より公表し、理事會はこれが審議のため十一月十四日會合する事に決し、午後一時八分散會した**

リットン報告書 十月一日公表
理事會の審議開始は十一月十四日から

【ジュネーヴ二十四日發】聯盟理事會は二十四日日本の要求たるリットン報告審議六週間延期の希望を容れ左の如く決定した

一、リットン報告書は十月一日聯盟理事局より公表す
一、理事會は十一月十四日會合して右審議を開始す

巧妙な融通的妥協策で日支問題を片附るか
態度を變へた國際聯盟

【東京二十五日發】二十四日聯盟理事會が日本の延期要求を承認したほか十九ケ國委員會をして滿洲問題を審議せしめざる方針を採用するに至つた事は從來の聯盟とは打つて變つた態度であつて、流石に聯盟としては内部的分解作用を導く幾多の複雜な事態に直面するだけに滿洲問題を愼重に處理せんとする態度が窺はれる、しかして今秋の聯盟理事會並に總會で相當紛糾し曲折はあるとしても結局聯盟としては日本の滿洲國に對する立場を承認する外があるまいと觀られる、即ち聯盟がリットン報告書審議の結果日支問題紛爭に關しとるべき處置は

一、對日重壓策
二、穩健なる決議採擇に依り日支問題から手を引く方策
三、滿洲問題に關する特別委員會を設置し今後の成行きを監視する方策

と大體において以上三つであるが、第一は米國の援助を求め九ケ國條約締約國の會議を召集するとか、若しくは經濟封鎖を斷行する等の處置を含むもので、右は日本對聯盟との抗爭を豫期せざる限り斷行し得ざるものであるが聯盟の目下の空氣は努めて日本との正面衝突を避けんとするにあり、日本も又聯盟が不合理極まる態度に出でぬ限り將來ともこれと協力せんとの方針を確立してゐるので恐らくこれは聯盟のとらざる所であらう、從つて第二第三が問題となり聯盟は第二の策或は第二第三の中間策を採用し聯盟の態度を保持する巧妙なる融通的妥協策發見に努めるのではないかと觀測される

石原大佐らの壽府ゆき

【東京二十五日發】陸軍より今秋の聯盟總會に特派される事になつた前關東軍參謀石原莞爾大佐、參謀本部附中佐は二十七、八日頃東京發シベリヤ經由壽府に向ふ筈である

リード氏の訪歐 特別使命なし

【東京二十四日發】各方面より多大の注目を拂はれてゐる米國上院議員リード氏と佛首相エリオ氏並に英首相マクドナルド氏との會見に關し外務省着電によればリード氏の訪歐は政府より特別の使命を受けたものでないといはれてゐる更に外務省着のパリ發A・P通信は三巨頭會見の結果に就いて左の如く報じてゐる

リード氏がエリオ、マックド兩氏との會見結果の印象によれば英佛共條約の神聖を尊重する意向あるは勿論だが滿洲問題に對する兩國の態度は愼重且つ留保的で英佛とも日本に反對する意志なく、又日本をドイツ同樣聯盟國として保持したき意向だ、尤も滿洲問題に對する兩國の具體的態度はリットン報告發表までは決定されないだらう

滿洲國問題の既定方針は變へぬ
十九國委員會の報告書討議には 我方は絶對に反對

【東京二十五日發】聯盟の滿洲問題討議の理事會は十一月十四日開會に決したため總會は十二月始めまで延期される事になつたが、聯盟が遂に右の如き愼重態度をとるに至つたのは日本の脱退を阻止するため政治的解決を圖る餘裕を置いたとする樂觀論と

一、米大統領選擧戰終了を待ち聯盟と共同動作をとるべく延期したもの

とする悲觀論とがあるが、外務當局は聯盟對策に關する限り次の既定方針を講ずるに決して居る

一、滿洲國問題の既定方針は如何なる困難あるも變更せず、聯盟と列國に對しては出來る限り諒解せしむる方法を講ずる
一、總會には從來の主張より政府代表を出席せしめず單に説明員として出席せしめ主張貫徹に努力させる
一、總會がリットン報告の審議を日本の加はらざる十九國委員會にて討議せしむる事には絶對反對す

西藏軍の東進で和戰兩樣の解決案
南京政府が決定す

【東京二十四日發】最近西藏軍東進し勢ひ猛烈なるに對し支那政府は如何なる措置に出るか注目されるが、二十四日外務省着電によると、南京政府は二十一日賀參謀次長を主席とし四川、雲南、陝西、甘肅、青海の外交部、軍政部代表會議の結果左の和戰兩樣の解決案を決定した

第一案 平和方法に依り蒙藏委員會をして四川、陝西、甘肅、雲南各省班禪喇嘛並に達賴喇嘛の代表者を召集左の原則で和平會議を開く

一、國民政府と西藏との從來の統治關係を回復す
二、西藏其他の國家又は地方との間に締結する如何なる條約も無効とす
三、西藏の軍政、外交權は國府に歸屬せしむ
四、前藏の政教權は達賴喇嘛に、又後藏の政教權は班禪喇嘛に歸屬す

第二案 達賴喇嘛が和平解決に應ぜぬ時は武力解決を圖り昌都を根據地として西藏討伐軍を派す此時英國に不援助を要求す

聯盟の態度
わが政府が注目

【東京二十四日發】西藏問題に對し我政府は一切口を緘して居るが支那政府が自力解決を講ずるに決したとの報に政府の一部は滿洲國獨立と西藏の兩問題は事情を異にするも、支那政府が本問題を自力解決せんとし又聯盟その他に全然これを持ち出さぬ風を示して居ること、殊に聯盟が滿洲問題に容喙し西藏問題には一指をも染めまいとして居ることに對し相當注意を拂つてゐる

中央の調停を韓復榘が受諾
全線部隊に停戰令

【青島二十五日發】難無く崩れ行く劉軍を艱はずしてヒタ押しに押し退けた韓復榘は、今回中央の調停が韓に極めて有利なので中央特使蔣伯誠に對し茲に最後的平和協定を行ふ旨を受諾するに意を決し、韓は昨朝濟南に歸り一方全線部隊に對し停戰命令を下した、兩軍目下膠縣、招遠、萊陽の線に對峙中であるが、韓は協定決裂を慮り軍需品は依然前線に送られてゐる有樣で、韓は今のところ守戰兩樣の態度を持してゐる

滿洲特産協會總會
けふ大連ヤマトホテルで開催 次は大阪で開らく

滿洲特産協會第八回總會は二十五日午前十時二十分より大連ヤマトホテルに於て開催、内地側出席者二十五名、主催者側四十名、要地側七名、來賓側三十名で百名を越え主なる顔觸れとしては村上滿鐵々道部長、羽田同次長、伊藤同聯運課長、佐藤正典博士、小須田滿鐵商工課長、小林取引所長、阿部三井、寺田三菱、西正金各支店長、本田日清專務、古澤錢信專務、築島國際專務、瓜谷長造氏等であつた、東京肥料協會の安宅武氏

議長席につきて開會を宣し、阿部滿洲重要物産組合長並に安宅氏はそれぐ主催者側並に協會理事長として、滿洲特産協會設立の經過並に本年度大會を大連に於て開催するに至つた所以更に滿洲國の出現に伴ひ日滿貿易の進展に邁進すべき協會の使命等に關して挨拶を述ぶる所があつた次いで事務及會計の報告あり理事の改選は議長の指名に一任し十三團體が指名され、理事長に東京肥料協會が選ばれた、引續き提出議案の審議に移り

▲第一號議案
一、混合保管大豆粕の品位を均等ならしめ且つ標準量目を確保せしむるよう規定改正方滿鐵當局へ要望の件（東京肥料協會提出）

▲第二號議案
一、混保大豆粕については産地積出の際檢査を爲し一枚に付四十五斤以下のものは不合格品として之を積出さざるやう關係當局へ交渉の上至急實現せられたきこと（神戸穀肥取引所提出）

は一揃議に附したが瓜谷長造氏の動議により關係ある左の

特別委員を指名して實行に着手するに決定した

神戸穀肥取引所 井上清一郎
大阪豆粕會 木下金藏
名古屋飼料輸入商組合 高木喜一郎
東京肥料協會 安宅武
同 後藤一郎
滿洲重要物産組合 阿部重兵衛

次に東京肥料協會の緊急動議たる

一、製油原料用大豆の關税免除据置方政府當局に請願の件

は滿場一致可決し主として東京肥料協會が實行するに決定を見、更に滿洲重要物産組合提出の緊急動議

一、滿洲産高粱の輸入税撤廢並に滿洲産包米及び大豆の輸入税を税率に復舊方政府當局へ請願の件

については本田日清 [illegible] 切實緊急なる提案理由の説明ありこれに對し名古屋の高木氏より政府が課税するに至つた顛末を述べ幾分緩和せる實情もあるから今暫く見合せた上、適當の機會に更に切實なる理由を附しては如何との議もあつたが本田氏繰返して強調する所あり結局滿場一致して可決した、尚

名譽會長に滿鐵總裁林博太郎伯、特別會員として小林取引所長、吉富滿鐵埠頭事務所長を推薦、來年度の總會開催地を大阪に決定し、同十一時半盛會裡に閉會、ホテル玄關前にて記念撮影をなした、午後は引續き一時より講演會に移つた【寫眞は會場にて】

火曜會例會

【東京特電二十四日發】火曜會例會は廿四日正午丸の内日本倶樂部において開催主賓荒木陸相を始め秦前拓相、大橋貴族院議員、矢野恒太、串田萬藏氏等その他各新聞社長、編輯長、外務部諸氏三十餘名出席、午餐の後別室において滿洲問題を中心に約一時間意見交換三時散會した

明年決定する軍制改革案
八九年度繼續事業に

【東京二十五日發】明年決定の軍制改革案は時局關係より明年度より實施を延期するも滿蒙の新形勢に應じた兵備の整頓充實を行はねばならぬので明年度豫算編成期を控へ軍首腦部で鋭意研究し

一、臨時事業とする事
一、經費は國防充實費、軍備改變費の繰上げを以て充當する事
一、根本精神を軍の機能と訓練向上に置く事

を主眼とし具體案として

一、歩兵科においては戰車、機關銃、歩兵砲を整備する
一、騎兵科においては機關銃、裝甲自動車の充實
一、砲兵における輕榴散彈砲、高射砲の整備
一、工兵における特殊工兵の充實電信兵における少年兵制度新設
一、航空兵科における單位整備機材の更新少年航空兵新設
一、輜重兵科における自動車輜重の充實
一、各兵科を通ずる機構
一、各兵科を通ずる教育資材の充備

等を擧げてゐるが、これが完成には一億數千萬圓を要し一般豫算と合し八年度陸軍豫算は滿洲事變などを加へ二億圓に達するの巨額となるため兵備改善は八、九年度繼續事業となるものと見らる

蛇角

◇ジュネーヴでは日本の滿洲國承認につき何かしら嫌味タラぐ。
◇嫌味で歴史は動かせない、こちは知らぬ顔してゐるのに限る。
◇但し「特使の迷子や訓令の紛失は」と支那代表、毒口を叩く。
◇皮肉にしてもチト惡くど過ぎる餘りの暴言は許容すべからず。
◇山崎元幹氏の滿鐵理事は若過ぎるとの説、一體幾歳?と思つたら今年四十四歳。
◇滿洲國や支那ならば總理大臣にもなれる年齡だ。
◇滿鐵幹部の老人揃ひ此處に立證され、老人日本の縮圖を此處に見る、聊か淋しからずや。
◇拔白毛そつと捨てたり秋の縁。

芝罘に陸戰隊 劉軍棲霞集結

【天津二十四日發】芝罘來電によれば海琦、施和、江利の軍艦は今朝同地に到着陸戰隊を上陸せしめ共同の警備に就いて居り劉軍は棲霞を中心に集結中であると

ばいかる丸 二十六日午前七時十分港外着豫定

人事

▲松信定雄氏（佐賀市龍谷中學校長）二十四日うすりい丸で來連、若草山西本願寺に滯留中、二十七日午前九時發急行にて北行の豫定
▲齋藤良衛氏（關東軍特務部顧問）滯連中のところ二十五日午前九時發急行にて歸奉
▲櫻井秀六氏（神戸川崎造船所員）同上北行
▲宮部光利氏（遼河水上警察署長）同上
▲服部龍三氏（ハルビン三井支店員）同上
▲船津辰一郎氏（在上海日本紡績同業會總務）二十五日九時發急行にて北行
▲横野健三氏（上海紡績重役）同上
▲立川國三氏（同興紡績重役）同上
▲岡田源太郎氏（内外棉重役）同上
▲源田松三氏（滿洲國財政部稅務司長）廿五日朝來連
▲孫銘氏（鮑駐日代表秘書）同上

滿蒙の戰慄（109）
直木三十五作 淺枝次朗畫

闘爭（三ノ一）

（病氣上りでなかつたなら）

上東は、一振り銃を振ると共に、もう、胸の呼吸に、苦しさのあるのを感じた。そして、足がよろめき、腰に力がなかつた。それでも、

「何をつ」

と、叫ぶと、本能的に、身體を躱して、一振り、銃を振ると共に、堤の草に、滑つて、ずるぐ、と――上らうとする敵の前へ――滑ると共に、もう、撲るも、突くもなかつた。身體が、ぶつつかるはずみに、土匪は、川の中へ、轉がつて、水煙を立てると、上東は、その上へ、落ち込んで、水の中へ横倒しになつた。

（やられたな）

と、思ふと、上東は、片手で、銃を振つた。土匪は、何か、大聲に叫んで、眼と、齒とを光らせながら、野獸の兇暴さを現しつゝ、槍を振つてきた。

「何をつ」

と、上東は、叫んだが、左手を毆られるやうに感じるとよろくとして、蹈み止まりながら

（死んでも、一歩も、動かすか）

と、思つた。だが、もう、すつかり、呼吸が、切れかゝつてきて銃と一緒に、身體が、ぐるぐると廻轉しさうに感じた。

（戰死だ）

上東は、そう思ふと――だが、素早く、立上ると、水の中へ、顔を出した敵へ

「くたばれ」

骨の折れる音がすると、同時に顔が沈んで、大きい尻が、ぽかりと浮上つた。

（やつた）

と、上東は、感じた。だが、その刹那、自分の肩を、擽ぐられたやうに感じて、振向くと、穗先に血のついた槍が、顔の所へ、閃いてきてゐた。上東は、反射的に、躱した。片足が、川底の泥の中へ入つて、拔きにくゝなつた、その隙へ、又、槍が――それを、拂ふと共に、片足を堤へかけて

「畜生ツ」

と、叫ぶと、銃を振りかぶつて躍り上つた。土匪が、一足引いた。一人のが、何か叫んで、突いたのが、腕を掠めた。血のしたゝるのが、腕の肌へ、感じられた。と同時に、何うしたのか、急に、左手の肩に、力が入らなくなつた。

（同じ死ぬなら、こいつらの、咽喉笛でも、嚙み切つて――）

上東は

「くそつ」

と、叫ぶと、振り廻してゐた銃を、一人の土匪へ、叩きつけた。銃は、土匪の肩へ當つた。土匪はよろめいた。その瞬間、上東へ閃いてくる槍を、上東は、躱しながら、引つ掴むと、その土匪へ、飛びかゝつた。上東の拳が、土匪の鼻を突いた。土匪は、叫びつゝ、一足退いた。その時、上東は、うしろから、強い力が、身體をつかんだかと思ふと、よろめきつゝ

「何をつ」

脚を廻して、土匪へからむと、引かれながらに、全力で、うしろへ、ぶつつかつた。上東は、自分の倒れる下に、土匪の身體の、彈力を感じた。

鈍い響がした。青空が、しづかに廣々と擴がつてゐるのが見えた。

學童使節に托して日本へ學藝品

歸國後各地で展覽會

日本學童使節一行は滿洲訪問より歸國後東京、大阪、仙臺、廣島等日本の重要都市にて報告講演會開催の筈で同講演會と同時に滿洲國の日滿學生の學藝品展覽會を開催するので西村博士は二十五日關東廳訪問に際し特に田邊學務課長に對し援助を求め關東州內日滿學生の手工、書畫の出品方を求めた、學務課長はこれに對し寧ろ我々の方より進んで希望せるところであるといふので使節一行訪問の際に閲覽に供せる優秀品に更に新作品を追加して送付することになつた、同講演會及び展覽會開催日取は未定であるが大體十月末の豫定であると

關東廳を訪ひ歡迎會場へ

けふ旅順の學童使節

日下學童使節一行は西村大佐引率の下に伴はれ二十五日午前九時二十五分關東廳表玄關着、日下內務局長田邊學務課長、中川第一、外池第二小學校長其他の出迎へを受け樓上應接室に入り使節代表關根澄子孃より拓相のメッセージ正文を長官代理日下局長に手交の後使節十五名各自の出身校と使命の自己紹介あり日下局長歡迎の辭を述べ、西村博士一行を代表し感謝と一行の使命を答へた後、學童使節一行への土産物、附屬の先生方へ關東州教育資料を贈呈、室內に陳列の關東州內日滿學生手工品等を閲覽した、次いで表玄關で記念撮影して後樂園の旅順日滿學生代表四百名集合の歡迎會場に至り旅順第一小學校六年生佐々木武市君及び公學堂高等科二年女生劉淑珍孃の歡迎の辭、北海道札幌小學校山口豐君の拓相メッセージの朗讀、金澤小學校荒川宏君、橫濱小學校小笠原秀子孃兩代表の答辭あり、田邊學務課長の發聲で參列者一同日本學童使節の萬歲を三唱、西村博士の發聲で關東州小學生の萬歲を三唱してこれに答へ式終つて一同白玉山に向つた

【寫眞は上國關東廳に於ける記念撮影と後樂園の歡迎會】

久邇宮殿下

旅客機で御歸京

皇族方最初の御搭乘

【東京二十四日發】久邇宮朝融王殿下には御附武官高橋少佐を隨へさせられ二十四日午前九時五十九分木津川飛行場發空輸會社旅客機に御便乘午後零時三十三分羽田飛行場に御安着遊ばされたが皇族方の民間飛行機御搭乘は之が最初である高橋御附武官語る

殿下には今まで軍用機には十數回御搭乘遊ばされたが民間飛行機の御搭乘は擧れての御希望で今回機會を得られた譯である、之は民間航空事業にも多大の刺戟を與へるものと拜察する、快晴で常に一千米の高度を保ち晴渡つた秋空を御愉快な飛行を續けられ殿下には非常に御滿足であらせられた

滿洲國陸上競技

けふ長春西公園賑ふ

滿洲國體育協會主催の滿洲國陸上競技は廿五日午前十時より西公園トラックにおいて開催された、出場選手は長春五十一名、吉林四十八名、ハルビン四十二名、奉天四十五名である、既にそれ〴〵各地において豫選を經た猛者連のことゝて國政、武藤全權の優勝カップを始め鄭國務總理の優勝カップ等に一種每に熱狂を加へ觀衆をうならす、吉林よりは毛帽子姿の軍樂隊が乘込み一種目の終る每に氣勢を揚げてゐる、數日來にない秋日和で空には二、三機飛行機が爆音を立て、飛ぶ、定刻前より押寄せる觀衆は場內に溢れ立錐の餘地なき有樣で選手が見物の中を行きゝするのも目立つてゐる、競技は最初から最後まで極度に白熱化し新興滿洲の潑剌たる意氣を表徵するかのやうに見えた、午後四時閉會する【新京電話】

水災救護班

解散式

けさ關東廳で

日本赤十字社滿洲本部では嚮に北滿水災に對し前後三回に亘り救護班を派遣せるが廿五日第一第二兩班無事任務を果し歸還せるにより同日午前十一時關東廳表玄關に於て關係者立會の下に一行の解散式が擧行された、日下內務局長は一行に對しその勞を謝し係員は同日朝ハルビン非常委員會會長張景惠氏より別項の謝電を朗讀、第一班代表關醫師、第二班代表加藤醫師これに答へ十二時散會した

水害と惡疫により重大なる危機に瀕せしハルビン市に對し貴社が率先救護班を組織し派遣せられ派遣全員各位は日夜寢食を忘れ危險を冒し御盡力賜りたる結果遂に惡疫も略終熄するに至りその功勞誠に顯著なり、茲に貴社救護班の一部を歸還せられんとするにあたり閣下に對し深厚なる謝意を表す

殺される前夜

脫出を決行

大膽極る高石支庫員

【ハルビン特電二十四日發】去る十一日南部線で匪賊に拉致された關東廳倉庫員高石隆氏は單身賊の手から脫出二十三日同方面討伐隊に收容されて同日夜來哈、二十四日朝再び西又、山田兩氏救出のため現地に向つた、氏は語る

去る八日長春支庫からハルビンに糧秣輸送のため無事任務を果して歸へる途中で列車遭難に際し西又茂夫、山田餘市と共に拉致され双城附近部落をあちこちと引廻されて睡眠は一日三時間位しか與へられず疲勞しきつた賊に身代金二十五萬圓を要求されいふまゝに支那語で手紙を書きその譯文と稱して(?)狀況を報じた、これが多少討伐に役立つたとすれば幸ひだ、賊は二十四日に金が來れば殺すといふので二十二日に決め二十三日夜相談して逃げることに決め二十三日決行した、賊の監視が嚴重なので我々はいきなり監視の奴の顏を棒りつけて昏倒させ賊のあはてる隙に高粱畑に逃げ込み夢中で走つた、賊の追擊がひどいので三人は別々になつてしまつたが西又はまた捕はれたらしい、山田は行方不明になつた、僕は高粱の中に隱れてゐたところわが討伐隊が來たのでやつと救はれた

身を犧牲に軍へ報告

上田支庫長談

【ハルビン特電二十四日發】賊の手から逃げ歸つた高石氏は二週間の捕はれの生活に顏はぼう〳〵と生え支那服をまとひ顏色憔悴してゐるが元氣で再び現地に赴いたが上田ハルビン支庫長は語る

高石その他三名の救出には軍部領事館は全力をあげて努力して貰つた、幸に高石氏は歸つたが他の二名は消息が氣遣はれる、同人等が捕はれの身でありながら賊の情況、人數その他討伐に必要な報告をなし身を犧牲にして軍の行動に便宜を圖つた覺悟は實に立派なものだ、この手紙は永久に保存し山田、西脇兩氏の家族にも寫しを送るつもりだ

忠靈塔下に集ふ健兒が結團

けさ式を擧げて奉仕

六千有餘の英靈靜かに眠る忠靈塔の下に集ひ祭典等の行事に奉仕しやうといふ健兒等の數は少くとも強い信念の力に育まれて二十五日午前七時より忠靈塔境內において忠靈塔健兒團結團式は擧行された

午前六時健兒團は早くも下島元次郎團長に引率されて姿を現はし莊嚴なる式を行ひ嚴かな君ケ代の吹奏裡に神官の修祓に次いで結團宣誓式に國旗を掲揚すれば朝霧輕く晴れて秋光サン〳〵と降りそゝぎ健兒團結式に相應しい首途日和だ續いて小川大連市長の手より下島團長の手に團旗を授與された後小川市長の訓示、來賓總代福田熊次郎氏の祝辭は共に嚙んで含めるが如くこれに對し名譽團長邊見勇彦氏は

我々一同は數年前からこの忠靈塔に奉仕してゐます、今日下島團長等の熱心な努力によつて未だ服裝も整はず少ない二十有餘名のものを以て結團式を擧行致しますことは誠に喜しい次第であります、今後とも益々皆樣の御盡力をお願ひ致します

と簡單ではあるが力強く應へ「天皇陛下萬歲」を天まで響けと三唱し國旗を再び君ケ代吹奏裡に降下し午前八時結團式は終りそれより健兒團は直に擧行された秋季招魂祭に奉仕した、尙午後三時より忠靈塔休憩室で少年團職員理事子爵三島閣下の話がある筈【寫眞は團…】

招魂祭

【旗授與式と秋季招魂祭】

大連の秋季招魂祭は二十五日午前十時半より忠靈塔前に於ていとも嚴かに執行された、式場には市內各小學校、中等學校學生はじめ在鄕軍人、青年訓練所生、各町內會代表並に一般市民多數參列、來賓中には高柳中將、岩井少將、伍堂山西理事、森本法院長、大內市會議長、市內各警察署長等の顏も見へた、定刻修祓の儀に次いで原本齋主の祝詞、玉串奉奠、小川委員長、遺族總代、民政署長、伍堂滿鐵總裁代理、岩井海軍代表其他各團體代表の整の如き玉串奉奠あり十一時十分式を終つたが折からの快晴と日曜に市民の參拜多く終日賑つた

會期延長を一蹴されて日滿產業博の狼狽

重大視される後始末

九月末日を以て會期を終る大日滿產業博覽會では開會早々よりの不振續きに內外部共に莫大な損害を生じ遂に動きの取れぬ窮境に立到つたので之が彌縫策を講ずべく更に會期の延長を二十四日大連署に願出たが、石井署長から一蹴され會當事者は本月末までに內外部の整理を濟まさねば重大な結果を招來するので頗る狼狽目下善後策に奔走中である

即ち外部關係としては晝間五十錢福券二萬枚（賞金二千五百圓）夜間三十錢福券二萬枚（賞金千五百圓）の二口が既に抽籤期に達してゐるのに賞金の調達が出來ないため今日まで抽籤を放任してなり、更に目下計畫中の四萬圓福券八萬枚のうち過般千七百圓を大連署に供託して現在千七百枚の福券が市內に賣出されなり、さらに無許可の福券四千五百枚が小賣店の手を經て賣出されてゐるものと見られてゐるが殘る千枚程度と見られてゐるが賣揚高は二千枚程度と見られ賞金の供託が出來ぬので當局から發賣を禁止されてゐるとはいへ、例へ賞金供託のうへ賣出したとしても會期僅かあと五日間で賣盡すことは絕對不可能と見られ、結局市民に賣付けた二千枚を以つて抽籤することも出來ぬので、福券代金の拂戾しをする外なく、前記の晝夜券の抽籤と相俟つてこれが跡始末を完了しない場合は愈々重大化するのでその成行は注目されてゐる

次に內部關係では從業員の給料、建築費、印刷費、裝置代、入場券擔保借入金、其他を合せて市內に有する債務は三萬圓を下らざるものと見られ之れまた債務の辨償を行はない場合は重大な結果を招來すべく既に大連署でも成行きを憂慮し調査に着手してゐる

べ號金庫引揚なほ作業續行

べ號金庫引揚げに關し片岡弓八氏は廿四日午後七時より出資代表者を招き引揚事業を中止するか尙續行するか、萬一續行の際に如何なる方法を執るかにつき協議するところありいづれにしてもこゝまで作業をつゞけ、今一歩で初志を枉げるは面白からずと更に適當な方法を以て事業を續行する事となつた

なほ既に秋風吹き初めると共に海水も冷めたくなり作業上支障を來すので來年にやるか或ひは無理をして續行するか結局具體案を練る事となつた

秋風に展開する華やかな吳服戰

先高に購買力を唆る

秋風がそろ〳〵身にしみ始めた昨日今日、サラリー日をねらつて市中は今や秋物大賣出しに大童の商戰を展開してゐる、殊に今秋は對外爲替の崩落原料高による物價昂騰で殊に最近の生糸の狂騰に綿製品先高は當然に豫想されるところであるが市中吳服店では今夏の安値時代しこたま手當を急いだ關係上、まだ今のところ市中に出てゐる吳服類は糸價安値のソコの製品であるため値段は昨年の秋と大差ないが、先高をねらつて盛んにお客さんの買氣をそゝつてゐる商店側も「原料大暴騰に拘らず絕對値上げせず最低値段の大奉仕」と大宣傳、その眞只中へ現はれたのが高島屋の出張販賣だ、この春まんまと味をしめた高島屋の再襲來にさなきだに波高き戰線は更に大波紋を描きこれに對抗して三井吳服店が會議所樓上を借り受け樂隊入りの大宣傳に敷島町は時ならぬ賑はひを呈し、今や廣告にチラシに大連の吳服界は異常な緊張を示し軍配は何處に上るや混沌たる形勢を展開、秋の街頭を賑はしてゐる

大朝酒井機破片發見

海上遭難確實

新京より歸阪の途中行方不明となつた大朝の酒井機の所在については各方面に搜査中のところ二十三日朝鳥取縣八橋町附近海岸において飛行機の破片と胴體の一部等を發見したので酒井機の海上遭難は愈々確實となつたがその機體並に酒井片桐兩氏の姿はなほ發見されず引續き搜査中である【奉天電話】

昨夜金州に拳銃强盜

四人組押入る

廿四日午後九時ごろ金州東門外八十番戶盧元善方へ「警察の者だ」といつて扉を開けさせ、四人組の拳銃强盜がドヤ〳〵と押し入り、家人を縛り上げ主人盧に拳銃を突きつけ金票七圓二十錢、大洋三圓衣類十數點を强奪し歸りかけに果樹園番人二名をスコップで毆打、傷害を與へて逃走した、目下金州署佐藤司法主任以下犯人搜査中

報知機から無電絕ゆ

【落石二十五日發】第二報知日米號は二十四日午前十時十六分擇捉島南島沖上空通過の旨落石無電局に通信した後同十一時迄落石無電局からの各地氣象を受けた儘午後八時に至るも一回も通信連絡がされぬので落石局は同機の消息を得べく努力中である

【配當】（單）六圓二十錢（複）一着五圓七十錢、二着八圓八十錢（附加券）一等二百四圓九十錢、二等六十八圓三十錢、三等三十四圓十錢、以下十七圓

▲第三競馬（各抽十頭）千八百米　第一着光關（山下騎手）二分二九秒四、第二着多嘉保、第三着昇龍

【配當】（單）十三圓三十錢（複）一着五圓五十錢、二着七圓四十錢、三着五圓九十錢（附加券）一等三百十圓五十錢、二等百三圓五十錢、三等五十一圓七十錢、以下七圓七十錢

▲第四競馬（古呼五頭）二千米　第一着左近（山下騎手）二分卅七秒二、第二着黑龍（七馬身）第三着三共（六馬身）

【配當】（單）九圓四十錢（複）一着七圓六十錢、二着十八圓三十錢（附加券）一等三百十二圓、二等百四圓、三等五十二圓

世界的流行飲料

疲れ知らず、病氣知らず、何時も健康、何時も元氣の榮養料『どりこの』！　美味と滋養を兼ね備へた斷界の寵兒！　大賣行です。

臨時競馬

第三日午前

屁ケ浦競馬第三日は二十五日午前十時より開始されたが午前中の成績左の通り

▲第一競馬（改良新古呼四頭）千六百米　第一着天翔（山下騎手）二分八秒四、第二着花園（半馬身）第三着寶玉（七馬身）

【配當】（單）十圓九十錢（附加券）一等百五十八圓四十錢、二等五十二圓八十錢、以下二十六圓四十錢

▲第二競馬（秋抽五頭）千六百米　第一着石光（奥田騎手）二分十七秒一、第二着日輪（二馬身）第三着一星（半馬身）

起訴猶豫で岩崎氏釋放

【東京廿四日發】業務上橫領の罪名で十四日以來市ケ谷に收容されてゐた東京瓦斯社長岩崎清七氏に對する起訴處分の決定は拘引期間滿了の廿四日午後宮城、棚町、瀧邊、枇杷田、芳賀各檢事協議の上起訴猶豫に決し本日釋放された

佐藤遂に敗退

【ロサンゼルス廿四日發】太平洋庭球選手權大會決勝戰は佐藤選手とペリー選手の間に行はれたが佐藤選手敗る

ペリー　六─二、七─五、六─四　佐藤

天氣予報

九月二十六日

北の風　曇一時晴

滿潮（午前七時十五分　午後七時五十五分）

干潮（午前一〇時一〇分　午後一時五〇分）

各地溫度

	廿五日午前十一時	廿四日最低
大連	二〇・六	二〇・一
旅順	二一・七	二〇・九
營口	一九・九	二〇・九
奉天	一七・七	二一・八
長春	二一・七	二一・八

國難日本刀(105)

高桑義生作　京極佳ノ畫

公心と私情と(八)

「あツ、いけねえ」
と、立ちすくんだ。
丁度この時、反對の方から、やつて來た男女、白刄の光を見たのだつた。
「意久地がないねえ。さつささお歩きな」
お島である。新助を利用して、かれの力を借りて、大辻桐之進の手からのがれて、すぐに江戸に來たのだつた。
「でも、お前……」
新助は脚がガクガクした。
「辻斬だぜ。この柳原てえ處は昔から物騒な處だつたが……」
「なにをいつてるんだねえ。向ふで逃げてしまつたぢやないか。嫌だよ、この人は、ふるへてるの、男のくせに、賴りがないねえ」
「なるほど、お前は案外氣が強いな」
「生きてゐたつて仕方がない命だからさ。いつそさつぱり斬られてしまひたいよ」
「さうはいかねえ、今ぢやれツきさした俺といふ亭主がある。あんまり粗末にして貰ひたくねえもんだ。おやツ、駕籠らしいぜ。係り合になるといけねえ。引返さうや」
「危きに近寄らずだ」
「臆病ぢやないよ。行きがかりだ、行つて見ようよ」
「よしねえツて事さ」
が、お島に引擦られて、近づいた。當然手負の中瀨萬次郎を見なければならない。
「やツ、斬られてる」
さいふさ、同時に
「あツ、もし……」
と萬次郎が呼んだ。
新助は飛び上つた。驚いて一目散に逃げ出した。彼は自分からお島を殘して行くやうな男だ。
「もし、通りがかりのお方……」
と、お島は傍へ寄つて行つた。
「まあ、どうなさいました?」
「斬られたのです。大した事はありませんが、すぐ醫者の手當を受けたいのです」
と萬次郎はいつた。苦しさうな聲だつた。
「ようございます。何處か近くの人を呼んで參つて、すぐお連れいたしませう」

「どうぞ……」
だが、お島が行くまでもなかつた。さいぜんのふたりの駕籠舁きが、引返して來た。
「お、旦那樣、御無事でございましたか?」
「何ともはや、申譯もございません」
さふたりは頭をかいた。
萬次郎は彼等を咎めるでもなく
「よく歸つて來てくれた。少し手傷を負ふたから、御苦勞だが、近くの醫者まで、いそいでかつぎ込んで欲しい」
「よろしうございます」
一人は手早く灯をつけた。
「あツ、大變な血ですぜ」
「ウム、早くして欲しい」
「合點です」
ふたりの駕籠舁は萬次郎を助けて、駕籠に舁ぎ入れた。
「お女中、どうも有難う」
萬次郎は禮を忘れなかつた。
駕籠はあがつた。お島は一人のこされた、遠くで新助が呼んでゐる。行かなければ、仕方なしに彼は引返して來るだらう。
(今だ。この間に、逃げよう…)
お島は、思ひがけないこの好機會を利用する事を忘れなかつた。
彼女は新助の聲を聞き流して、きりゝと裾をはし折つた。そして今ふたりで來た兩國の方に、走り出した。
「お島さん、お島あ……」
新助の聲が追つて來た。今更あわてた、執拗な聲だつた。
(ひさ目、弓之助さまに……)
お島はそんな事を思ひながら、懸命に走つた。

滿鐵三勇士劇化上演
澤田プロ來演

…常盤座に來演が傳へられてゐた澤田義雄プロ営業部は愈々來る二十六日入港のばいかる丸で來連することになつた、一行は澤田義雄以下二十五名で演目見得狂言は大陸心中「天國に結ぶ戀」六場、滿鐵三勇士「死の弁當列車」二場、劍劇「浪人劍法」三場であるが、「死の弁當列車」は言ふまでもなく過般の安奉線に於ける弁當車の遭難を劇化したもので全滿邦人に第一線に活躍する滿鐵社員の決死的精神を無牽から呼びかけんとしたものであり、「浪人劍法」は大阪松竹座で二週續演した澤田プロ獨特の新演出による交叉劇で演劇と映畫のコンビを示した得意の演し物である、なほ一行の顔觸れは左の如くである

文藝部小笹靜夫▲照明部三雲三郎▲幕内主任大川清▲舞臺監督中川紫朗▲俳優稻由鶴松、石川博、橋本敬之輔、早川忠生▲大村東吾▲田原二郎▲村田義雄▲山口哲▲平井幸之介▲森元豐▲守川新三郎▲田鶴千津子▲市川靜代▲中山祥子▲生野正哉▲山川伊三郎▲朝倉哲▲澤田義雄

人生の處女航海
松竹映畫蒲田作品
中央映畫館上映

流行歌「丘を越えて」を主題歌とした佐々木康監督の二巻監督の作品で原作脚色は伏見晁、竹内良一、川崎弘子主演、助演者は藤井秀夫、日守新一、伊達里子、武田春郎、奈良眞養らである
ストオリで主人公の銀行員横田俊作(竹内良一)にハッキリ犯罪を遂行せしめるために、それ以後の筋の運びがよそ〳〵しくて現實性にさぼしい缺點があり、無理がある、この點を氣にせぬファンには面白く見られる作品である、この犯罪に對する觀念と取扱ひ方に無關心であるか否かによつてこの一篇が左右されるだらう
俳優はいゝし佐々木監督の手法もなだらかに運んでゐるし清水トシネル、水上温泉一帶のロケーションも美しく蒲田らしい香をスクリーンに盛りあげ「天國に結ぶ戀」でヒットした竹内、川崎のコムビ物であり、二人が描き出す純情な賣りものにした甘い作品であるから大衆受けするこさだらう【寫眞は川崎弘子】

今夜の小圓嬢讀物

常盤座の小圓嬢四日目讀物は▲お里さ澤市(節美)▲祐天吉松(晴雲)▲山内一豐の妻(錦子)・壁田の悲話齋藤内藏之助「前席陸奥違ひ「後席」(小圓嬢)

耳語

きのふ新興キネマの女優久米扁子さ手塚春美子を伴つて來た▲本日本社演藝部通信關西支社長(前千惠藏プロ宣傳部長)▲日活宣傳部長の苦衷を語つてゐるが、若い女優の傳次郎、親島に離れた立秘話を傳へて巧妙な手腕、東京カフエーで女優も混じへて映畫座談會を開くさいふからファンには興味百パーセントだらう▲また各社俳優の色紙を持参して東京カフエーの二階にかざりつけてゐる▲大連はいよ〳〵流曲令盛で今度は美音家さして知られてゐる宮川左近が近く來演する▲滿鐵野球聯盟のリーグ戰よ、であれ、勝つても負けても「騷ぐ勿ふなよ」であれ

非常時に滿洲へ自轉車使節の行進!

鋼鐵製　全廻轉部防水式
山口の自轉車

既報、八月十日宮城前を出發した滿洲愛國青年騎員、拓大生新榮幸雄君等六名の青年は、各方面の大聲援、大歡迎を浴びつゝ目下走破中で、新京着は今月末の豫定である。
出發に際して新榮君は語る「何しろ滿洲迄四千哩の難路を、風雨を冒して走破するので自轉車に就ては隨分研究しましたが、結局堅牢輕快で防水式の大特長を有する山口の自轉車に決定した次第です」と。(寫眞向つて左端が新榮君)

全國各地代理店にて販賣す
(カタログ進呈)

東京日本橋小傳馬町
山口自轉車工場
販賣部

防水マントは
小學生用　一圓五十錢より
大人用　三圓二十錢より

レンサ街
元氣洋行
電話二三三三九番

ヒスイ
寶石
貴金屬
麻雀
其他種々
專門商

銀高の折柄弊店は開店披露の爲め銀安
仕入値其儘全商品を從前通の値段にて
犧牲的確實正札を以て大奉仕致します

吉豐號

大連市浪速町三丁目九四　電話二二六〇九　五五五八番

原産地商品十數萬新荷着
從來の値引買を廢し確實正札にて提供致しますから御安心の上倍舊の御愛顧と御引立の程偏に御願申上ます

梶田小兒科醫院
越後町若狹町角電六七五〇

痔と胃の温泉

これから起るぢ疾には當温泉が効果百パーセント!!只の四五日で濡紙をはいだ氣持になる
婦人病と胃腸なら一週間の御入浴ですつかり氣分がよくなります

入浴時間　午前十時より午後七時まで

星ケ浦温泉ホテル藥湯
電話九五六六番

新調・修理
ハネアトン專門
大連初音町
中川工場
電二一四二一

何れも流行逸品揃

秋の洋品陳列會

萬山紅葉の如く店内一ぱい陳列いたしました。
今秋冬の流行洋品。この時機をお外しになればすぐ騰貴して來る品ばかりです

ショール
高級品　ウールリング、ウールクレープ、アクロン、スポングシルク　六・八〇より　一七・五〇
普通品　チリメン、羽二重加工品、ボアー　二・三〇より　六・〇〇

セーター(婦人用)
毛糸で派手な配色のもの、スカートも毛糸製が全盛　三・八〇より　一三・〇〇

婦人帽子
今まで通りフエルト物もありますが、今年の新しい流行品としてベレーの變り形、毛糸、鞣毛のマゼ織の物等　一・三〇より　六・〇〇

中折帽子
若向きは今年も耕ベリで、中年からへム付、色も大統前年通り素鼠全盛です
輸入品ではチエッコスロバキヤのボームのベロア、伊太利のボルサリノ
國産　一・五〇より　六・〇〇
舶來　八・〇〇より　二〇・〇〇

ワイシャツ
一般向としてはブロードクロス、上物としてはパリジヤン、フラッド、羽二重等。冬用ワイシャツとしてネル地が今まで用ゐられて居りましたが、最近は輕快であると共に柄に斬新なものが出來たので、夏冬通して薄地のものが盛んになつて參りました。
一・五〇より　八・五〇

セーター(紳士用)
ジヤガードのV形、丸形
三・五〇より　一三・〇〇

お子様用品
セット物(ベビー服、下着、スタイ一組)(帽子、下着、スタイ、ベビー服、ケープ一組)　二・〇〇より　一〇・〇〇
洋服　三・五〇より　一五・〇〇
ジヤケツ　二・〇〇より　八・〇〇
洋服、ジヤケツ、オーバー等今年の流行品ばかり

連鎖街
柳屋
電話四三七五・二二二一番

さよなら……
低物價時代

一、秋の出張販賣と皆様の高島屋
俄然經濟界は世界的に活況を呈し今度こそはいよ〳〵本ものの好景氣來…との期待は、殊に最近生糸綿糸の急騰により呉服染織物を中心に全般百貨の値上りを豫想せられ數十年來の大安値の我國商品界もいよ〳〵低物價時代のお名殘を告げんとしてをります
一、昨今、お客様間に特に秋冬物に對する需要が急がれてをります事實は『又と再び今の安値相場には立かへるまい』とのことが裏書されたものと存じます
一、今春初の御目見榮に賜はりました絶大な御賞評に御厚禮申さんため、今回は『高島屋呉服』の眞精髓を發揮いたしました服飾美術の精華…四大展覽會を中心に、且つ目下の御準備期に際して『秋冬向特選呉服大安賣』と兩々相俟つての華々しき開催は蓋し空前のことかと存じます
一、この秋冬物に對して當店は悉く底値時代の仕入品を以て品揃へが出來ましたから必ずや『高島屋ならでは……』の御評判を頂くことゝ深く確信いたしてをります
一、何卒賑々しく御來店お買上の程お願ひ申上げます

大阪　高島屋

大阪高島屋特別出張…
秋冬特選呉服大安賣

會期　廿七日・廿八日
會場　大連市敷島町　青年會館(二階)

◇實用呉服大奉仕
モスリン八掛地……九〇　一二五
晒天竺(大巾五丈六尺)……二、八〇　三、三〇
モスリン小巾着尺……三、〇〇　三、五〇
レイヨン小紋着尺……五、〇〇　六、〇〇
綾毛事務服……二、五〇

◇本場銘仙と絹着尺地特賣
伊勢崎女絣大柄……三、五〇より
足利模樣大柄……四、〇〇より
村山大島女絣……八、〇〇より

◇京呉服特別大奉仕
パレス錦紗小紋小柄……一〇、〇〇より
古濱錦紗別染長襦袢……一二、〇〇より
正絹羽二重友仙片側帶……六、五〇より
正絹羽二重友仙縫入名古屋帶地……七、五〇より

◇優良絹裏地大奉仕
紋パレスコート裏地(大巾一丈)……五、〇〇　七、〇〇　八、〇〇
紅白節絹(疋)……六、〇〇　八、〇〇　九、〇〇
紅白平絹(疋)……七、〇〇　三、五〇　四、〇〇
錦紗八掛……二、八〇

特別公開…廿六日(一日限)三階
服飾の精華
四大展覽會
服飾美術界の精華織寶のかづ〳〵
◇秋の流行品百選會
◇千円廣帶地展覽會
◇吉光會美術帶地展覽會
◇錦繡美術綜合衣裳展覽會

朝間特別大奉仕
廿七日(第一日)
紋パレス錦紗無地染羽織地……九、〇〇(二、〇〇の品)
正絹錦紗八掛……二、〇〇(二、八〇の品)
羽二重友仙名古屋帶仕立上品……一、〇〇(一、八〇の品)
綿ネル大巾一丈物(白、縞)……五〇(八〇の品)
廿八日(第二日)
高島屋織晒天竺大巾五丈六尺……二、〇〇(二、六〇の品)
別上等モスリン八掛……八〇(一、三〇の品)
紅、白節絹胴裏(一枚分)……二、〇〇(二、五〇の品)
上等錦紗絞り帶揚……一、〇〇(一、五〇の品)
御來店の御方滿一人一種一點限り
準備數賣切れの節は御容赦願ひます

◇紋附裾模樣と丸帶特賣
黒古濱裾模樣……一五、〇〇　一八、〇〇　二〇、〇〇
正絹壁羽二重縫入丸帶……九、五〇より
レイヨン交織糸錦丸帶(儀式用)……七、五〇より

◇御召と大島絣安値提供
本御召女縞……八、五〇より
西陣御召女縞……一二、〇〇より
本場大島女絣……一〇、〇〇より
本場大島男絣……一五、〇〇より

◇半衿・小物大安賣
正絹錦紗無地衿……三〇より
正絹錦紗絞り帶揚……七〇より
正絹錦紗兵兒帶……三、五〇より

◇秋の婦人コート大會
プレッシングコート地……一四、八〇より
特別奉仕品
モールコート地……九、五〇より
毛織コート……一二、五〇より

◇絹綿入掛蒲團大奉仕
◇夜具地座蒲團地大奉仕
◇高島屋風呂敷大奉仕
前回大好評の富士絹、錦紗、羽二重等を初め豐富品揃へ

家庭學校衛生

虚弱兒童を救ひませう

◇新秋、新學期も始まります

長かつた夏の休暇も終つて所謂秋風都門に入ると云ふので、愈々秋の新學期も初まり、若しくは既に初まつた譯で有りますが、果して兒童達は――のみならず中等程度或ひは專門程度の生徒學生諸君も加へて、此夏休暇を心身の健康鍛錬に有意義に使ひ得たでせうか

勿論然らん事を望みますが、却つて暑かりし夏の疲勞を殘し、所謂夏痩して居るとか、其他心身に何等かの不如意を罹たるゝありとすれば、速く之を回復し、更に秋寒い氣候にも充分備へなければ成らないのは勿論であります。

古い言葉ながら健康で無ければ到底學業も意味は少いので、今之を學齡兒童にのみ就て見るも、日本全土に於て之を約一千萬人と數へるとして實に其五分、即ち

五十万人は頭から虚弱兒童の極印を

付さるゝの悲しむべき實狀だと云ふので有ります。況して現下農村の窮狀から察して農村兒童の健康は――自然に惠まれて當然健康なるべきにも拘らず――近來著しく阻害せられ、其甚だしきは視力までが榮養不良の爲に完全では無いと云ふ。勿論熱鬧喧噪の都會に於ても亦之に劣らないものあるべきは將に見易き道理でありませう。そして固より必ずしも此實狀は獨り學齡兒童にのみ限らるべきでは有りません。

さて然らば之を如何にすべきか？最も行ふに易き榮養補給を急ぎ實施するに如くは有りません。百千の理窟も意味が無いのです。効果卓越して併も大衆的廉價で、費用の餘り掛からない方法を直ちに採る外はありません。即ち上く、普通肝油の實に

十分の一量にて充分

効果顯著なる濃厚肝油の一般的愛用であります。榮養不良に因する眼病其他は實に旬日の前の話です然も一日僅かに一瓦を用ひさせれば宜しいので、滴數にして約三十滴、茶匙に輕く三分の一程、費用にして殆んど

一錢底の廉價

に過ぎないので有りますから、全く理想の大衆的榮養料と云はざるを得ません。

既に斯く僅小量で――普通肝油と比べて甚く程の數滴で充分なのですから、如何に肝油嫌ひの人でも何の苦も無く、番茶、牛乳、清水、若しくは味噌汁等の如き何でもへ點滴して飲み得られるので、殆んど異味を感ぜず、又嘔吐下痢或ひは胃腸を損ずる等の憂ひ無く一年中何時と云ふ事無く容易に連續飲用の出來ます事は、全く從來の肝油に見られなかつた濃厚肝油の特長で有ります。

何故斯んなに少量で併も卓効があるか？

一體普通の肝油の有効成分、例へばヴイタミンAとかDとかの如きの濃度は皆それぞれ違つて居りますので、濃厚肝油は實に其稀薄なものに比べると五十倍からの濃度に之等い有効成分を含んで居るからで有ります。

即ち、先づ我國に於ける原料タラの種類、產地、タラ肝油製造の時期、其方法及び貯藏法等各種條件に關する學術上の嚴密なる見解を基として、最も優良なる肝油を原料とし――と云ふのが、一般に國產肝油の方が外國產に比べて主要成分の含量が濃いのであります し、同時に右の各種條件がまた其濃度に少からぬ關係を有つて居るからで有ります。

既に最强最良の肝油を原料とした上に、更に本邦及び英、米、佛國政府の特許を得たる特殊の化學操作に依つて之を濃縮し、ヴイタミンA、D等の主要成分を五倍から前述實に五十倍までも濃くしてあるからで有ります。しかも

肝油天然の本質

から決して離るゝ事無く之に成功して居り、同時に常に一定の濃度に之等有効成分を含んで居るのが又濃厚肝油の特長なので有ります

總て肝油研究の權威河合藥學博士の業績による所產で、世界的にして同時に劃期的の成功と云はざるを得ません。

即ち虚弱なるは之に據つて健康と成り、健康なるは又之に依つて益々健康に抵抗力を養ひ、學業に又運動に愉快に勝者と成るべきで有ります。

更に、僅かの數滴にても斯く油狀なる攝るを好まぬとすれば、之を小カプセルに容れたるヴイタミン肝油球があり、更に之を原料とした菓子狀の肝油ドロップスがあつて、各々自由に撰擇に任されて居るので有ります。

◇古き肝油は効薄し

と云ふのは、大抵の肝油が學術的根據に立つ貯藏上の注意に缺けて居る所から、自然永い間には日光や空氣の作用に依つて、そのヴイタミン含有濃度が稀薄となり、効力が貧弱と成るからで有ります

ところが河合博士創製の濃厚肝油にせよ又ヴイタミン肝油球、肝油ドロップスにせよ之等の方面にも研究は徹底せられて、瓶詰貯藏に於ても從來に例の無い程の用意が加へられて居りますから、然うした心配は無いので有ります。

美味しい肝油製品

◇之なら何んな小兒でも

榮養上並びに醫療上、肝油の効果の大なる事は、例へば內科、小兒科、眼科、皮膚科等の醫師に依つて處方せられ、又一般家庭に於ても昔から其服用を企てゝるものが頗る多いのですが、何しろ普通の肝油は

一、堪らない惡臭のある事

二、嘔吐、消化不良、下痢等のやうな胃腸の障害を起し易い事

三、又其取扱や服用に不便な事

等の爲に大抵は三日坊主に終つてよく其効果を見るに至るの甚だ少きを遺憾として、多年苦心研究の結果、遂に河合藥學博士が劃期的な濃厚肝油の發明を完了せられ、實に從來の十分の一の僅小量にて却つて以上の効果を擧ぐる、つまり最も服用し易くして併も副作用の無い肝油を世間に提供せられた事は、既に前述の如くでありますが、茲に、同じ榮養價值も偉大なる濃厚肝油を原料として、更に小兒と雖も

お八をねだるが如く

自ら進んで喜び食する、即ち美味佳香の肝油ドロップス有るは、既に業に周知の所であります。

肝油ドロップス每一顆の濃厚肝油含量は、實に普通肝油の二・五瓦に相當して居るのみか、更に之を

に據、カルシウム、鐵、燐脂、ヴイタミンBの如き極めて貴重な強壯料を加へてあるのですから、小球形では有りますが、其內容の充實せる事、即ち其滋養強壯力の優秀で般な事は他に類がありません

更に肝油ドロップスは、滋養料の基礎料として最も適當且有効なる糖類及び容易中の含窒素物を以て完全緻密に乳化して有りますから、消化吸收最も容易で胃腸を勞する事最も少き點に於て單純な肝油や一般の肝油製品とは違つて居るので有ります。即ち斯く完全に乳化せられた脂肪は既に胃の內に於てもリパーゼの作用に依つて消化を受けますが、單純な脂肪や不完全な製品は多くは其儘に胃を通過して腸管に下り、爰に乳化細分せられて初めて消化せられるといふ順序に成るのであります。

更に肝油ドロップスは、防腐的にしてまた滋養分に富む皮膜を以て一顆毎に被包してありますから彼の空氣や細菌の作用を防いで、容易に變敗しないのであります。

要するに肝油ドロップスは、普通の肝油や肝油製品の在らゆる缺點を除くに成功したのみか、更に美味佳香、嗜好的なる唯一理想の肝油製榮養料なのであります。

ヴイタミンAとDとBと

單にヴイタミンのみに就いて云つても、既に述べました如く先づ濃厚肝油には其AとDとが極めて濃厚に含有されて居り、之を原料とした肝油ドロップスは其上にヴイタミンBも豐富に附加結合されて居るので有りますから、此點のみから云ふも、彼のヴイタミンAのみのものとは當然、榮養料としての立場を異にして居るや申すまでも有りません。

更に濃厚肝油には右以外にも偏相當の有効成分存するや云ふ迄も無く、肝油ドロップスには更に更に多くの貴重強壯料が實に豐富に結合せられ居るは前記の如くであります。

◎濃厚肝油及び
◎ヴイタミン肝油球
◎肝油ドロップスを
用ふべき場合

一般榮養不良、虚弱、貧血、產前產後、精力減退、老衰、神經衰弱、其他特に榮養不良に基く夜盲等の眼病、及び佝僂病の如き骨病、腺病質、殊に肋膜炎肺尖加答兒、其他結核性素質を有する病身者、慢性諸種の病弱者等に對して種々直接醫療方法の傍ら、榮養補給を目的とす。

◎濃厚肝油(文獻說明書進呈)
◎ヴイタミン肝油球(文獻說明書及見本品進呈)
◎肝油ドロップス(文獻說明書及見本品進呈)
東京市兩國米澤町 (ミツワ石鹼本舗) 丸見屋商店

(明治卅八年十月二十五日 第三種郵便物認可)

滿洲日報

勞働者保護法案を來議會に提出する
内務省社會局で起草を急ぐ
案の要項十二要點

【東京二十五日發】最近經濟界の不況は製糸工場、製鐵工場を始めその他の諸工場並に土木建築請負業、鑛山採掘業等工業界全般にわたつて大きな打撃を受け被傭者の賃金貯金不拂問題等を惹起するに至つたが、昭和六年以降七年四月一日迄に報告あつた府縣に依る調査によれば、不拂工場總數八百五工場、被害職工十萬九千人、不拂又は支拂遲延總額二百九萬八千五百圓の巨額に達し社會政策上重大問題とし内務省社會局では民法訴訟規定に依らず獨立した勞働者保護法を立案し來議會に提出方針を確立し目下勞働部で原案起草中だから遲くも十月下旬頃には社會局に廻付され今冬の通常議會に提案する事になつた、右賃金保護案要項主要點は

一、賃金の先取特權＝雇傭人給料は他の一切の債務支拂に優先して支拂義務あり
二、給料の支拂限度＝雇傭人給料先取特權は雇傭人の受くべき最後の一ケ年間の給料につき存在する
三、支拂金額限度＝支拂限度を五百圓とす
四、重役及び事業主の無限責任＝雇傭人給料支拂に無限責任を負ふべし
五、請負工事の無限責任＝請負工事の場合に於ける雇傭人給料支拂ひは下請負人支拂不能の場合上請負人はその支拂に無限責任を負ふべし

愈よ政治季節に入る

政友

總動員で遊説へ
政調會活動開始
對議會の具體策決定

【東京二十五日發】政友會ではいよいよ政治季節に入つたので全國各地方大會を開き鈴木總裁首め各幹部總動員に依る全國遊説を爲す事になつてゐるが、一方來議會に臨むに就いて具體的政策決定並に各地方大會で發表すべき時局匡救策その他に就き具體策決定のため政務調査會の活動を促す事となつたので、政調會は今秋より活動を開始先づ特別委員會で未決定となつて居る選擧法改正並に滿蒙問題の兩特別委員會の決定を急ぎ、更に米穀問題の恒久策、低金利政策徹底方法債務、整理問題解決、爲替安定策確立等の諸問題に對する具體案の作成に着手する事となつた

民政

時局匡救對策と恒久對策に主力
世界經濟會議開催を提唱

【東京二十五日發】民政黨では目下全國に大會を開いて幹部總動員でこれに當つてゐるが、これと共に政策の立案のため政務調査會を開き之が具體化の方針である、しかして今回は前議會にて實現出來なかつた時局匡救對策と共に恒久對策に重きを置き調査立案する事となつてゐるが、これがため

一、爲替安定
一、生産販賣の統制
一、國税地方税の改正

に主力を注ぎ、同時に世界不況の打開策として世界經濟會議開催を提唱の意向であるが、明年度豫算の當面の問題たる増税か公債かに就いては大體明年だけは公債發行に依る外なしといふ意見に一致して居る

陸軍豫算 四億突破?

【東京二十四日發】陸軍の明年度豫算は滿洲事件費並に昭和二十六年迄繰り延べられて居る軍備改編費を時局關係上事業繰上げを要求一般豫算一億九千萬圓と合せて四億圓餘に達する筈、なほ滿洲事件費は一ケ月一千萬圓を要するものと見て居る

日本勞働運動の三巴戰を展開す

【東京廿五日發】廿五日時を同じくして結成を見た日本勞働組合會議と國家社會主義支持の唯一の勞働團體たる遞友會有志會は日本における合法勞働團體の進路を示すものとして興味を以て見られてゐるが、これに對し廿四日夜本所に開かれた日本勞働者會議粉碎勞働者大會に參加した五團體がファッショ排撃の決議文を携へ廿五日午後一時日本勞働組合結成大會に押かけ日本勞働運動の三巴戰を展開した

遞友同志會旗幟を明かに

【東京廿五日發】本年四月日本勞働總同盟を脱退した赤松克麿氏の率ゆる遞友同志會は脱退後最初の大會を廿五日午後一時半より芝協調會館で開催し國際勞働會議排撃以下を決議し國家社會主義の色彩を明かにした

日本勞働組合會議結成

【東京廿五日發】我合法的勞働團體の總結合たる日本勞働組合會議結成大會は廿五日午前十時半より芝浦會館で全國十一團體二十八萬人の代表八十名參加の下に行はれ午後三時半終了した

拓務省の移民計畫
いよいよ具體化

【東京二十五日發】滿蒙大移民計畫の完成を期する拓務省では本年度五百人の武裝試驗移民を送る事となつたが、更に來年度は一萬人程度の大移民計畫を豫算計上の方針でいよいよ具體案に着手した、拓務省としては來る十月中旬吉林省に到着開墾に着手する最初の右集團移民の成績に基き來年度では十月から三月までの結氷期を除き三四回に分割移民する筈で、開墾地の選定に就いては治安維持の點を軍部當局と談合、又財源三、四百萬圓に就いては拓務より近く首

滿洲國參議 近く推薦

【東京二十五日發】滿洲國の最高諮詢機關たる參議は我國より三名推薦する事になつてゐるが、後備陸軍中將筑紫熊吉氏が決定したのみで最近武藤全權と外務省、陸軍相陸相の協力を求め藏相說得に努める事となつた

戰闘準備O・K
イタリー海軍の大演習

地中海海上の優勢なるフランス海軍に對抗してその東方に覇權をねらふイタリー海軍ではこのほどイタリー皇帝陛下御統監のもとに壯な年次大演習を行つた【寫眞は旗艦より大演習御統監のイタリー皇帝と地中海に向け出航するイタリー海軍の艨艟】

排外的制度を棄て新工業法公布
滿洲國が十月中旬に

滿洲の工業發展は主として民間の力に俟つ事とし機會均等、門戸開放の見地から内外を問はずその權利解放の必要上**滿洲國は十月中旬いよいよ新工業法を公布するに決定した、之れは從來の排外的制度を大膽に放棄したもので今後の滿洲産業發展の根本原則たるものである**【奉天發】

山東一先づ平靜に

【天津二十五日發】山東の一角に起つた韓、劉の抗爭も蔣伯誠その他の調停で兩軍一先づ矛を納め劉軍は棲霞に引籠り、韓軍は二、三日中に芝罘を接收する事となり目下同地は六百五十名の渤海艦隊陸戰隊に依つて治安が維持されてゐる、尚掖縣その他には劉軍の殘部隊あり間歇的に小衝突を見せて居るが近く平靜となる見込である

劉戰に敗れて膠東人心動搖

二十五日芝罘より入港せる福壽丸のもたらした情報によると地盤爭ひに端を發し韓復榘と銃火を交へた劉珍年も濰縣方面の第一線にみじめな敗亡をとげ、加ふるに兵力において數倍せる韓軍を敵に廻すは不利と見てこの程來休戰の狀態であつたが、この敗戰の入報によつて劉珍年の地盤なる膠東一帶の人心は動搖し避難民多數を出してゐる、尚同船出帆の際入手した情報によると劉珍年は既に戰線を退き何れにか亡命したもの如く部下軍隊の中には反旗を翻へさんとするものもあり不穩な空氣に滿されてゐる、尚劉珍年が萬一大連に安住の地を求め亡命して來る事も一應は考へられるところで、これに對し萬一劉が來連の際は如何なる處置をとるか目下當局において講究中であると

學良に愛憎づかし樂土建設運動へ
東亞民族同盟會愈よ華々しく奉天で發會式を擧ぐ

東亞民族同盟會は奉天城内三經路二緯路に二十四日午後三時發會式を擧げた、目的とするところは滿洲國の成立による東亞民族の大同團結をモットーとし、あくまで正義に立脚して王道國家のために民衆運動として活動するにあり、先づその第一歩として現在各地に跳梁する

義勇軍 と稱するものは學良の指揮するもので根本は抗日救國會であるからこれを解消し地方農民の安定を圖り東亞民族の協力を基調とし小さい日支紛爭の如きは自然に解消せしめるにあるさあり、この目的に贊同して既に北平、天津方面にあつた張學良の直參である有力な軍人が張學良の前途に見切りをつけ離脱し來り地方義勇軍の解消に積極的行動を開始するに至つた、この報一度び學良の許に達するや非常な内部的の動搖を來したるもの丶如く、東北軍は彼等脱出者の逮捕に密偵を派す一方軍隊内の

擾亂を 防ぐため嚴重警戒してゐるといはれてゐる、彼等の内には旅長、團長の現職にあつたものもある、氏名の判明してゐるものは

仁天祐、李猛、孟直良、金恩鳳、毛鐵民、龐鳳任

等三十數名よりなり、會の組織は主席理事協議により理事會を招集し審議決定によりこれが實行に移すので同志はもと東北政權當時重要な地位にあつた人物もあり近く來奉の模樣である、會員は地方民衆の上に基礎を置き匪賊に壓迫されてゐる彼等民衆を危ふい地位から救出する方針である、尚同會の

宣言書 は左の通りである

現在世界の思想界は混亂し理論統一せず主義は各々途を異にし法を守らず會は大道主義、興亞の道に立ち全世の人類最高の良心を以て大道主義により一切の苦痛區々たる權勢を一掃し政權爭奪者を限制し天意により樂土を建設し悠久不動の和平を定め盤石たらしむることは所謂我等の使命であり實に時勢の要求、時代の産物である、上は天命を受け下は人心に隨ひ互讓の精神を以て共存共榮の目的を達するは現人類相愛の天職である滿洲には無窮の富源あり土地肥沃であるから樂土を建設して東亞民族の爲に世界和平のために不偏不倚本會の同志は努めて團結に努力し和平の光明と民族の使命を果すにある【奉天電話】

革新倶樂部分裂の兆

大連市會に於て一時は議員十四名の多數を擁し牢乎として拔く可らざる勢力を有してゐた革新倶樂部は今春岡野議員を助役に推薦して以來兎角足並亂れ勝ちであつたが今回の中央卸賣市場改組問題で部内の意見が纏まらず總帥大内議長の力でも施す術なく遂に有馬、今村、高橋(猪)三議員の反對者を出しいよいよ分裂の兆を深くした、議員改選を控へて大内總帥はこれ等を如何にして引具して行くかであるがこの外にも灰色議員多數あり、多數黨の惱みとして陣容に動搖を來さざるかを憂慮されてゐる

義勇軍援助金は幹部連が着服
漸く救國會打倒の叫び揚り 贋せ札を撒き散らす

【北平】北平、天津における抗日救國義勇軍に對する援助金募集は相當の額に達してゐる模樣であるが、その大部分は幹部が着服し殘り小額を義勇軍に配布してゐるので義勇軍頭目連から不平と反對の聲が起り一般寄附者もこれを知つて權國會打倒を叫び出した、これに驚いた權國會では中國、河北各銀行券多數を熱河に持ち込み目下義勇軍に配布中であるが、この銀行券が全部贋札であることがわかつたので兵匪共は使へさへすれば文句なしとこれを人民に強制流通せしめてゐるので人民は泣くに泣かれぬ苦境に陷つてゐる【奉天電話】

米支仲裁條約批准さる

【南京二十四日發】米支仲裁條約は本日國民政府において批准した該條約正文は政府の手にて密封し交換のため駐米支那公使館に送附された

矢野參事官南京へ赴く

【北平二十四日發】二十八日行はれる有吉公使の國書捧呈式に參列のため矢野參事官は本日午後五時發津浦線で南京に向つた

中野正剛氏 今夜來連する

中野正剛氏は二十五日午後一時二十分着列車で長春より來連したが語る

滿洲國政府もいよいよ建設時期に入つた、何れも一生懸命にやつてゐる、執政、國務總理にもあつた、別にこれといふ調査的の話はきかぬ事にした、今少し古手の人物より若き溌剌としたものを養成し將來の中堅とする事が好いと思つた、若人の中には人物もゐる

なほ同氏は同六時半より小磯參謀長と會見、二十六日は滿鐵の若き社員の座談會に出席、午後一時半發列車で赴連の豫定【奉天電話】

送迎しませう戰傷病男士を
廿六日午前七時 大連驛着
廿八日午後四時 照國丸出帆

鞍山のヅク ドイツ進出

多年の懸案の昭和製鋼所は愈々八年度に實現をみる事となつたがこれに先だち滿鐵では軍工業の本場ドイツに鞍山銑鐵一千噸を輸出の商談成立した、なほ滿鐵は爲替安と船腹活用を圖るべく計畫中【奉天發】

戰傷病兵凱旋

來る廿八日大連出帆照國丸で戰傷病患者九十名が凱旋するが二十六日午前七時大連驛着、二十八日午後四時大連を出帆の豫定である

八田副總裁

八田副總裁は二十五日朝九時發急行で安奉線慰問に赴いた

藤原郵政司長

【東京二十四日發】滿洲國郵政司長藤原氏は二十三日羽田着旅客機で入京、二十四日遞信省に出頭首腦部と會見し滿洲國の郵政事務に就き種々說明懇談した

ガンヂー絶食の因

賤民選擧制度 協定成る
聖雄の望み叶ふか

【プーナ二十四日發】ガンヂー絶食の因をなした被壓迫賤民階級の選擧制度に關し印度教徒及び被壓迫賤民階級代表はガンヂーの許で交渉中のところ、數次の紛糾を經ていよいよ本日協定に到達調印される事となり同時に右協定内容は英本國首相マクドナルド氏に報告したがマック首相が右協定に同意すればガンヂー今回の絶食抗爭目的達成されたので絶食も中止されやうと發表してゐる

協定案是認せば絶食を中止

【プーナ廿五日發】ガンヂー氏の秘書は今朝九時半ガンヂー氏はマック首相が解決協定案を是認したら其後に絶食をやめるであらうと發表した、尚マック首相の回答は今日午後には着くものと期待さる

ガンヂーの絶食續く

【プーナ二十四日發】絶食中のガンヂー氏は二十四日ヒンズー教徒と被壓迫階級代表者に對しマック首相が種族別選擧區制を撤廢せぬ限り絶食を止めぬと言明したので地方政府ではマック首相の回答の至急到着する樣奔走して居る

マック首相 協定拒否か

【ボンベイ二十五日發】半官式に發表されたところに依れば印度世襲族と被壓迫階級間に出來た選擧區制度に關する協定案は被壓迫階級より中央立法府に代表を送り又政府官吏を出すことを提言してゐるものでマック首相がこれを拒否するかも知れぬと見らる、併しガンヂー派はこの協定に滿足の意を

日露石油賣買協定成立す
きのふ調印を終る

【モスクワ二十四日發】石油買入れ交渉のため當地に來つた松方幸次郎氏はソウエート石油輸出聯盟會長リアボヴオル氏との間に二十萬噸以上の石油賣買協定成立し本日調印された

使命を果して 岡村參謀副長無事歸る

日滿議定書を攜へて急遽東上した岡村關東軍參謀副長は無事使命を果して二十五日午後零時四十分飛行機で歸奉したが飛行場で語る

今度上京したのは日滿議定書を持つて行くのと第十四師團の動員解除に伴ふ兵力補充問題に關し中央部と打合せのためであつたが兵力補充問題は自分が東京に着いた日もう決定して居た、關東軍の參謀長會議は本來六月中に召集する筈であつたのが延びのびになつて明二十六日から三日間開くことになつたのだ、熱河問題に對する方針は未だ決定しない【奉天電話】

わられの學童使節

戰跡をめぐつて勇士の奮戰を偲ぶ
樂しかつた旅順の一日

旅順後樂園で在旅官民學童から歡迎を受け一通りの交驩をたはつた日本學童使節一行は直に自動車三臺に分乘白玉山に登り、あこがれの表忠塔に着く、秋晴れの山頂、澄みきつた大海原、親しく靈地を踏んで一行の小さい胸は感慨に躍る、大塚氏から廣瀬軍神の遺跡を指呼の裡に眺め乍ら説明を聽き壯烈なる當時の狀況を偲び納骨祠に參拜した、それより一行は市役所を訪問、永山市長隆山助役等より歡迎の辭を受け茶菓の饗應の後お土産に支那特産の卷物墨一個宛の贈與を受け辭去、十一時半再び自動車を驅つて東鷄冠山北堡壘の見學だ、我軍の鮮血を以て彩られた秋の戰跡は殊に感慨深いベトンの崩れ、壕底の殘骸に一行は驚異の眼を瞠る、第二小學校に向ふ、萬國旗と清楚に飾られた講堂に入り一同着席と共に日下内務局長より一場の挨拶があり、在旅順の日滿兒童と差向ひ

お辨當 を開く、その間第一小學校の皆島先生から鶏やリンゴの説明を聞き、第二小學校の宮崎孝之君から校旗について、旗は往年の我が軍艦「赤城」の軍艦旗、竿は閉塞船の備品、臺は露艦の遺物とその由來を説明、それが終ると今度は在旅學童によつて「ウヘルカム」「ボート」の遊戲が演ぜられ、次に公學堂男女兒童が唱歌「端陽」「淀」を合唱、使節學童は一齊に拍手喝采して之れに應へる、最後に我が滿洲日報推薦の「滿蒙維新の歌」の舞踊を岡野齒科醫令孃、田崎獸醫部長令孃によつて演出、主客とも大歡迎だ、さうすると旅順側から使節學童へ所望もあつて「春さ筍」と云ふ兒童劇が始まる始末、これは船中で附添の田村女史が作つたもの、急速艦中の作とはいへ

見事な 出來榮だ、斯くて愉快な晝食が濟むと使節側の高野道雄君と小原房子さんが起つてお禮を述べ、かくて日滿兩國の萬歳を三唱して歡迎會を終つた、それより一同は爾靈山、博物館を見學、讀本でお馴染の「水師營會見所」では乃木將軍を偲び記念撮影これで見學を全部終つて後樂園に到着、こゝで送別、告別の辭を交し一行は旅大北道路に沿つて離旅歸連した

金刀比羅神社におみ輿奉納
漁業組合ほか有志が　秋祭りには海上渡御

海上生活者の守神……大連金刀比羅神社には從來つきもの、御輿がなかつたのを遺憾とし當地漁業組合が中心となり有志より寄附金を募り京都に注文中であつたが今回いよいよ完成したので二十六日入港のばいかる丸で到着直に奉納する事になつた、右御輿は縦三尺、高さ四尺五寸、金の瓔珞燦爛たるもので來る十月九日、十日兩日に行はれる秋季大祭には十日午前十時神社を出で桃源臺まで巡行、更に引き返し若狹町、三河町を經て西廣場に出で西通りを經、大廣場を左折、民政署前に到り山縣通りを埠頭に出で此處より大連始めての海上渡御をなし乃木町市場前に上陸、午後七時神社に還御の豫定であるが海上は定めし賑ふ事であらう

秋空晴れて運動會始る

上圖大連運動場の遞信局運動會、下圖沙河口小學校の運動會——きのふうつす

全滿硬球選手權　大連の小寺握る
きのふ奉天で決勝

滿洲體育協會主催の全滿硬球選手權大會メンシングル大連小寺、奉天野田の決勝戰は二十五日午後一時より奉天クラブコートに於て開始したが三對一で小寺勝ち二年連續して小寺滿洲選手權を獲得した、戰績左の如し

小寺　六—四 …… [illegible]　野田

經過 第一セット小寺六—四、一—四、四—一、四—〇、五—三、五—三、五—三、野田、小寺のサビスで開始、双方慎重に打ち合ひ好くねばり野田のストローク好く當つたが小寺のチョップ功を奏し小寺先づリードし第二セット小寺三—五、四—二、四—二、六—四、四—六、六—四、四—一、八—六、小寺正確にストロークし屢々チョップを交へて野田を惱まし野田得意のフオアーハンドミス多く小寺簡單にセットを取る、第三セット小寺五—四、三—五、一—四、二—四、四—一、四—三、一—五、一—〇、一—八、一—四、三—五、野田始めて三—一とリードしたが小寺好くねばつて三—三となり再び四—三と野田リード次第八ゲーム双方ともに好く戰ひチュースを繰り返し觀衆手に汗を握つたが小寺の健闘功を奏して四—四のゲームオールとなり、後漸やく野田當りを見せ、始めてセットを取る、第四セット小寺二—四、四—一、二—二、四—二、四—〇、三—五、二、五—三、四—〇、三—五、一—四、四—〇野田始めゲームを取りたるも小寺好く戰ひ野田の強打を巧みに返して相手を封じ五—一までリードし次ぎに野田好くねばつて五—三まで盛り返したが遂に及ばずして敗る

ダブルスに英艦惜敗
對滿鐵庭球戰

目下大連入港中の英軍艦カムバーランド號乘組將校團對滿鐵硬球部の庭球試合は二十五日午後一時半より中央公園内滿鐵コートに於て開始された、シングルスは三對三の無勝負、ダブルスは三對一で英艦惜敗した、終了五時、成績左の通りである

▲シングルス

滿鐵	スコア	英艦
○木幕	六—四、六—一	フイシヤー×
○百田	六—三、六—一	オリヴイーアー×
×宮下	一—六、一〇—一二	コウワン○
○根井	六—四、六—四	レーマン×
×志賀	六—二、五—七、一—六	ガルリモアー○
×光井	五—七、三—六	ハーバー○

▲ダブルス

滿鐵	スコア	英艦
○木幕・新井	六—四、六—三	フイシヤー・コウワン×
○百田・田中	七—五、六—三	オリヴイアー・レーマン×
×江口・山田	三—六、二—六	ガルリモア・ハーバー○

六大學リーグ戰
3—0 立教雪辱　對早大二回戰

【東京廿五日發】早立二回戰は午後二時より立教先攻で開始三對〇で立教雪辱閉戰三時三十五分

バッテリー 立教（菊谷、別井）早大（佐々木、松木、三浦）

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
立教	0	0	0	0	0	0	3	0	0	3
早大	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

	打	安	振	四	失
立教	29	6	3	5	2
早大	29	2	3	1	0

家庭生活合理化展
きのふは日曜で押すな〱　餘すところ今明日

滿日講堂で目下開催中の家庭生活合理化展覽會は連日白熱的人氣を呼んでゐるが、二十五日は日曜日に加へてカラリと晴れた秋空に出足をそゝり開場時間早々からマダム連や、娘さん等續々と會場に押寄せ終日身動きならぬ混雜振りに係の「友の會」會員も汗だくの奮闘だ、殊に家屋の構造、室内の調度、合理化された臺所の構造など人氣の中心で人の山を築く、係員が聲をからして親切に説明を試みる、入場者は何れも心から滿足の態で、よくもこんなに貴重な資料が集まつたものだと感嘆の聲を放つ、かくて合理化展第三日目は開場以來空前の盛況裡に終つたが、あと今明日の二日を殘すのみであるから大連のご婦人達は只一人として見落しのないやうにと友の會では希望してゐる

滿鐵馬術部競技會
紅組が優勝

滿鐵馬術部の秋季競技會は二十五日午前九時より大江町滿鐵馬術部馬場で開催、競技參加者二十名に上つたが、これを紅、白二組に分ち競技を行つた結果、紅組二十六點で優勝し正午終了した、當日の競技成績左の如し

▲券乘競馬 一等 白組 三點　二等 白組 二點　三等 紅組 一點

▲中繼競馬 第一回（一等 白組 三點、二等 紅組 〇點）　第二回（一等 紅組 三點、二等 白組 〇點）

▲パン喰競走 第一回（一等 白組 三點、二等 紅組 二點、三等 白組 一點）　第二回（一等 紅組 三點、二等 紅組 二點、三等 紅組 一點）

▲布取競技 一回 白組勝 三點　二回 紅組勝 三點　三回 紅組勝 三點　四回 紅組勝 三點

合計 紅組 二六點　白組 一六點

大連實業軍振ひ全奉天軍に再勝
岩瀬の投球目覺し

3A——0

大連實業團對オール奉天倶樂部の第二回戰は二十五日午後二時五十五分より奉天國際球場で球審滿井、壘審高橋兩氏審判、奉天先攻で開始したが三A對〇で大連再勝した　閉戰四時十五分

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
奉天	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
大連	0	0	1	0	1	0	1	0	A	3

◇一回 奉天香川、村上共に三飛田村中飛▲大連中川は三匍安藤兄一壘ベース上を抜く單打に出で捕逸に二進したが高橋投匍、津田二匍

◇二回 奉天近藤二飛、孫三飛、大橋三匍▲大連岩瀬遊匍、三振後藤澤ストレートの四球に出たが安藤弟打者の時牽制球に刺される

◇三回 奉天沖遊匍高投に出で時任の投前犠バントに二進したが油谷三振、香川右飛▲大連安藤弟遊匍、武井左飛、中川左前單打、野手失に二進、安藤兄2—1後右前單打し、中川一氣還り高橋も三壘ベース寄りに單打を放つて安藤兄を送り津田左飛に歎んだが大連貴重な一點を先取

◇四回 奉天村上中飛、田村もまた中飛、近藤三匍大連の守備固し▲大連岩瀬三振、山田投匍、藤澤遊匍始めて走者なし

◇五回 奉天孫遊匍、大橋三匍、沖三振▲大連安藤弟三遊間單打に出で武井の投前犠バントに二進し更に投手暴投で三進、中川四球で一死走者三、一壘擬りの好機となり中川二盗、安藤兄四球で滿壘となり高橋左飛に安藤弟還り津田三匍に終つた、更らに一點を加ふ

◇六回 奉天時任三匍、油谷三振香川邪飛▲大連岩瀬二匍、山田の代打木下投匍、藤澤四球に出でたが安藤弟三匍に二壘に封殺

◇七回 奉天（大連木下一壘に入り捕手武井退き渡邊入る）村上投匍、田村右飛、近藤三振奉天氣勢更らず▲大連渡邊遊匍、中川遊匍、高投に出でて二進更らに投手暴投に三進し安藤兄の左飛に中川還り高橋三匍大連また一點

◇八回 奉天孫一匍、大橋中飛、沖三匍奉天簡單に退けられる▲大連津田投飛岩瀬右飛木下投飛

◇九回 奉天ピンチ宮賀初球を右飛續くピンチ中野三振、香川投匍で遂に零敗

戰評 奉天主戰投手田村大連老巧岩瀬を立てる▲岩瀬の老巧なる投球振りは奉天打者を飜弄し僅かに三回遊匍高投に一走者を出したのみで毎回三者を凡退せしめノーヒット、ノーランの好記録を殘す▲之れに反し田村最初よりコントロールなく一回には一死後安藤兄にヒットされ二回には藤澤を四球に更に三回には中川、安藤兄、高橋と連續安打され一點を許し投手交代と思はれたが奉天のベンチは田村を連投さす▲四回大連始めて三者凡退したが五回安藤弟先づ會心の當りを見せ武井の適時バントは安藤を送り投手暴投が手傳つて三安三壘に進み、中川、安藤兄は共にストレートの四球で一死滿壘となつた▲實に投手交代の機を失したものであつた▲この回大連は更に一點を加へまたく七回中川は野手の凡失に乘じて三進し續く安藤兄二—二後捕手右方飛球を揚げ捕手近藤これを追ひ一時ミットに納めたがポロリと落して安藤幸運を摑み續く第六球目を右翼に飛球を揚げて中川を還し大連に幸運の一點を與へた▲結局岩瀬の老巧な投球は意氣沈滯せる奉天の各打者を飜弄したもので實業の勝利は順當なものである▲州外の覇者たりし奉天チームが連日ノーヒット、ノーランの惡記録、運氣を恨む事切なりである▲この日安藤老將六割六分七厘の好打撃を示し萬丈の氣を吐き津田三壘また元氣一杯攻守攻防奉天のファンの拍手喝采を浴る

奉天	打數	得點	安打	犠打	盗壘	三振	四球	刺殺	補殺	過失
7 香川	4	0	0	0	0	0	0	0	1	0
6 村上	3	0	0	0	0	0	0	4	1	0
1 田村	3	0	0	0	0	0	2	4	0	0
2 近藤	3	0	0	0	0	1	0	2	0	0
8 孫	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0
3 大橋	3	0	0	0	0	0	0	1	0	0
4 沖	3	0	0	0	0	1	0	1	2	0
5 時任	1	0	0	1	0	0	0	0	5	0
5 （宮賀）	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
9 油谷	2	0	0	0	0	2	0	2	0	0
9 （中野）	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0
計	27	0	0	1	0	5	0	8	15	2

大連	打數	得點	安打	犠打	盗壘	三振	四球	刺殺	補殺	過失
7 中川	3	2	1	0	2	0	1	0	0	0
6 安藤兄	3	0	2	0	1	0	1	0	1	1
9 高橋	4	0	1	0	0	0	0	3	0	0
5 津田	4	0	0	0	0	0	0	1	7	0
1 岩瀬	4	0	0	0	0	1	0	0	3	1
3 山田	2	0	0	0	0	1	0	8	0	0
12 （木下）	2	0	0	0	0	0	0	4	0	0
8 藤澤	1	0	0	0	0	0	2	4	0	0
4 安藤弟	3	1	1	0	0	0	0	1	0	0
2 武井	1	0	0	1	0	0	0	4	0	0
2 （渡邊）	1	0	0	0	0	0	0	2	0	0
計	28	3	5	1	3	2	4	27	11	2

▲投手暴投田村二、捕逸近藤一、試合時間一時間二十分

滿洲國輸入の各國商品展
對滿輸出奬勵に開催

【東京二十五日發】我國の中小商工業者の對滿輸出奬勵のため今回府立東京商工獎勵館主催となり滿鐵、東京市、東京商工會議所、東京實業組合聯合會など諸團體後援贊助の下に十月一日より二十日まで同館に滿洲國蒐集の各國商品展覽會を開催する、同展覽會出品は滿洲各都市で蒐集した世界各國の商品を網羅しその買上げ地、製國、卸値小賣値等も明記されて居り種目も數十種の多きに上つて居る

大連神社の秋祭
來る卅日から三日間

大連神社では秋季大祭として來る三十日より三日間に亙り同社々殿に於て盛大な祭典を執行するが三十日は午後四時より宵祭一日は午前十時より本祭をなし本祭には民政署長始め滿鐵總裁大連市長その他の玉串奉奠が行はれ二日は午前十時より祓祭を執行するはずである、なほ大祭中の奉納催し物は左の通りである

祓神樂、お神樂（三日間神樂殿）市内小學校生徒劍道奉仕、白井滿敏氏の壽多流奉納樂（三十日午後七時拜殿左方能舞臺）曾我酒家喜劇（一日、二日兩晩）活花會（三日間社務所新館）

また皇大神宮御下賜の御神寶その他寶物は大祭中拜殿に於て一般に拜觀を許し神酒、御供物の授與も三日間を通じて行ふ

馬占山第一夫人
馬奎と涙の邂逅　上海から近く南京へ

【上海二十四日發】一敗地に塗れ朔北の地に戰死を遂げた馬占山は支那では未だ生きて居るごとく宣傳されて居るが二十四日馬の第一夫人が突如上海に現はれ人々を驚かした、彼の長男馬奎は過般來當地に在つて軍費募集中だつたが異郷上海で互に邂逅し新な涙に暮れたが、兩三日中に南京に行き政府に對し軍費補給を名目に今後の家族扶助料を貰ふやう歎願するに決した、彼等は之が濟んでから北平に行き同地に永住する筈だと云はれて居る

山田囑託の死體發見
見向きもならぬ

【ハルピン特電二十五日發】東支南部線西屯附近で人質にされた山田北海道廳囑託は双城附近にて死體となつて發見され遺骸は二十五日朝十一時ハルピンに到着したが、全身數ケ所に刀傷と打撲傷を受け多量の水を呑まされたらしく正視出來ぬ慘殺振りである

遞信局運動會頗る賑ふ

關東廳遞信局では二十五日午前九時から大連運動場に於て第七回遞信運動會を開催した、折柄の秋晴に惠まれて絶好の運動日和さて場内は遞信局勿論のこと、無電局電話局、市内郵便局所の職員、從業員ならびにその家族で一杯だ、競技はプログラムに從ひ八百米競爭から始められ五十七回星ケ浦往門往復競走で晝食となり九十七回役員競走を最後とし同午後五時閉會したが奇抜なのは猫袋競走や我慢競爭があり歡聲場に充ち頗る盛會であつた

沙河口小學校運動會の魁け

沙河口小學校では二十五日午前八時三十分から校庭に於て秋季運動會を催したが午前中二十三種目午後十八回の競技を行ひ同三時萬歳を三唱し盛大裡に閉會した

安樂椅子

きのふヤマトホテルで開かれた滿洲特産協會の總會には内地側の參加者は二十五名で最初の七十名位の豫定からみると約三分の一に減つたわけだ

◇……これといふのも匪賊の瀕々たる襲撃の報が痛く内地側の神經を刺戟して奥地の視察もケンノンだといふので一人減り二人減りして右の結末だが、出席者は皆出來るだけ滿蒙の實情をよく視察してくると大變な意氣込み

◇……折よく出連中の滿洲中央銀行營業局長中西瀧三郎氏は前の大連油房組合會の理事、顔馴染だといふので講演を引受けさせられ、匪賊出沒の現狀並にその由來する所を述べてゐたが急に思ひついて「餘り匪賊の話ばかり續けると折角奥地視察豫定の皆樣の氣を挫くことになりますから」と打切つたので大笑ひ

鳴戸の活躍

天は高く馬は肥え食慾増進の秋鳴戸は大衆向きにして、おいしくてお安く、サービス百パーセントの御定評を頂いて居ます、此度客室擴張と共に板場に大改善を加へ腕利きの料理人を增員しまして一層勉強致します大小の御宴會（百五十人位迄）や御家族樣の御宴會にも是非御利用下さる樣御願致します 出前は鰻物、小鉢物一式遠近に拘らず飛行式的に配達致します

滿日各地版

2―0 大連實業軍先づ全奉天軍を屠る 暮色迫りコールドゲーム

【奉天】雨のため延期されてゐたオール奉天對大連實業第一回戰は二十四日午後四時二十分より奉天國際球場で渡邊(球審)酒井(壘審)兩氏審判大連先攻で開始、七回大連二點を擧げて優勢となつたが八回裏奉天一死後折柄の薄暮に試合續行不可能となり結局二對零で大連先づ勝つ閉戰五時五十五分

大連 000 000 2 2
奉天 000 000 0 0

◇一回 大連中川四球安藤兄捕邪飛後中川二盜せんとして一、二壘間に挾まれたが二壘手の落球二盜なり高橋二飛に中川併殺▲奉天香川遊飛一壘落球に生きたが村上の投飛に封殺され村上もまた孫の三飛に封殺され近藤中飛

◇二回 大連津田四球安藤弟三振の時津田二盜したが渡邊、木下共に左飛▲奉天田村三飛大橋捕邪飛後時任中飛失に出でたが平野左飛

◇三回 大連藤澤捕邪飛武井三振後中川三壘右に最初の單打を放つて安藤兄は四球で好機を迎へたが高橋右飛▲奉天沖捕邪飛香川投飛村上四球に出たが孫の三飛に村上封殺され兩軍無爲

◇四回 大連津田二遊間單打し安藤弟の一線に沿ふ犠バントに二進したが渡邊三振、木下三飛▲奉天(大連渡邊退き岩瀬一壘に入る)近藤三邪飛田村左飛大橋遊飛

◇五回 大連藤澤三振武井二飛中川左飛▲奉天時任三振平野右飛後沖四球に出で香川盛んに粘つたが遂に三飛

◇六回 大連安藤兄初球を中前單打し高橋の捕前犠バントに二進し津田の二飛に更に三進したが安藤弟三邪飛▲奉天村上四球孫の投前犠バントに送られ更に近藤の遊飛に三進し田村ストレートの四球に出で二盜したが大橋2―0後空振して好機を逸す

◇七回 大連岩瀬三振後木下投手足下に強襲單打し藤澤四球で一死走者二、三壘に據り續く武井の中前單打は先づ木下を還し藤澤三壘に進み更に武井の二盜を防ぎ三壘走者を牽制せんとした捕手より投手への返球を投手ハンブルしその間藤澤敢然と本壘を襲つて還へる、中川遊飛安藤兄二飛に終つたが大連二點を獲得して戰をリードす▲奉天時任捕邪飛平野左飛沖三振

◇八回 大連高橋右線寄り單打續く津田もまた遊越單打し安藤弟の代打立石打者の時高橋、津田重盜なり立石四球で無死滿壘續く岩瀬右前の單打し高橋、津田還へり立石三壘に進み岩瀬二盜り岩瀬三進木下二盜し投手ボークに岩瀬還へり藤澤もまた遊飛失に出で、二盜武井初球を右中間に三壘打して走者を洗ひ中川もまた三壘ベース寄り單打して武井を還へし安藤兄の捕前犠バントに中川二進したが高橋二飛に中川併殺さる▲奉天香川遊飛この時暮色迫り試合續行不可能となつたので遂に中止となり二對零で大連實業團勝つ

戰評

▲雨後のためグラウンドのコンデイション甚だ惡くために興味半減された感があつた▲大連は主戰投手木下を起用したのに反し奉天は新進平野をマウンドさせ主戰投手田村を右翼に置いた▲三回表大連二死後二走者を出して奉天を壓したが物にならず更に六回二番よりの好打順トップの安藤兄先づヒットして出て高橋の犠打で二進し此が風雲の動きを見たが續く二打者ボールに手を出して凡退して無爲▲漸く七回一死後木下ヒット藤澤四球を出で武井の快打は先づ木下を還し投手の凡失は與ふべからざる得點を藤澤に與へ八回表の波瀾なくとも旣に七回に勝を決したとの感があつた、これに反し奉天の各打者は木下の剛球に全く眩惑されて萎縮し無安打の惡記錄を殘して潰滅した

大連	打數	得點	安打	犠打	盜壘	三振	四球	刺殺	補殺	過失
7 中川	3	0	1	0	1	0	1	3	0	0
6 安藤兄	3	0	1	0	0	1	1	2	0	0
9 高橋	2	0	0	1	0	0	0	1	0	0
5 津田	2	0	1	0	1	0	1	1	4	0
4 安藤弟	2	0	0	1	0	1	0	2	0	0
4 (立石)	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0
3 渡邊	2	0	0	0	0	1	0	2	0	1
3 (岩瀬)	1	0	0	0	0	1	0	4	0	0
1 木下	3	1	1	0	0	0	0	0	3	0
8 藤澤	2	1	0	0	0	0	1	1	0	1
2 武井	3	0	1	0	1	1	0	6	0	0
計	23	2	5	2	3	5	5	22	7	2

奉天	打數	得點	安打	犠打	盜壘	三振	四球	刺殺	補殺	過失
7 香川	3	0	0	0	0	0	0	3	0	0
6 村上	1	0	0	0	0	0	2	1	1	0
8 孫	2	0	0	1	0	0	0	0	0	0
2 近藤	3	0	0	0	0	0	0	5	2	0
9 田村	2	0	0	0	1	0	1	1	0	0
3 大橋	3	0	0	0	0	1	0	6	0	0
5 時任	3	0	0	0	0	1	0	2	1	0
1 平野	3	0	0	0	0	0	0	0	1	1
4 沖	2	0	0	0	0	1	1	3	2	1
計	22	0	0	1	1	3	4	21	7	2

▲併殺奉天1(沖―村上)試合時間一時間三十五分

北滿の空を繋ぐ航空網成る 去る廿日から運航

【チチハル】北滿の空を繋ぐ定期航空路は從來長春―ハルビン―チチハル間に限られてその不便は尠くなかつたが、今回愈よ長春、ハルビン、綏化、海倫、克山、チチハル、海拉爾、滿洲里に延長し、廿日午前七時三十分滿洲里行の飛行機が秋空に銀翼を輝かせて飛翔したのをトップとし爾後左のダイヤグラムによつて運航されるが一般在留民の便宜も計り六座席の內二座席に便乘を許可する由

▲長春齊々哈爾間往復(毎週月、水、金)

長春發 午前七時二十分
哈爾濱着 同 八時四十七分
同 發 同 九時〇分
綏化着 同 九時四十分
同 發 同 九時五十分
海倫着 同 十時三十分
同 發 同 十時四十分
克山着 同 十一時廿五分
同 發 同 十一時卅五分
齊々哈爾着 午後〇時四十五分
同 發 同 一時〇分
哈爾濱着 同 二時三十分
同 發 同 二時五十分
長春着 同 四時十分

▲長春齊々哈爾間往復(毎週火、木、土)

長春發 午前七時二十分
哈爾濱着 同 八時四十七分
同 發 同 九時〇分
齊々哈爾着 同 十時四十分
同 發 同 十一時零分
克山着 午後零時十分
同 發 同 零時二十分
海倫着 同 一時零分
同 發 同 一時十分
綏化着 同 一時四十五分
同 發 同 一時五十五分
哈爾濱着 同 二時三十分
同 發 同 二時五十分
長春着 同 四時十分

▲奉天齊々哈爾間(毎週月曜日)

奉天發 午前八時〇分
長春着 同 九時四十分
同 發 同 十時〇分
哈爾濱着 同 十一時廿七分
同 發 同 十一時五十分
齊々哈爾着 午後一時三十分

▲齊々哈爾滿洲里間往復(毎週火曜日)

齊々哈爾發 午前七時三十分
海拉爾着 同 十時十分
同 發 同 十時三十分
滿洲里着 同 十一時四十分
同 發 午後〇時十分
海拉爾着 同 一時十分
同 發 同 一時三十分
齊々哈濱着 同 三時五十分

▲齊々哈爾奉天間(毎週水曜日)

齊々哈爾發 午前八時〇分
哈爾濱着 同 九時三十分
同 發 同 九時五十分
長春着 同 十一時十分
同 發 同 十一時三十分
奉天着 午後一時〇分

旅順一中陸上競技

【旅順】旅順第一中學校第二十回陸上競技大會は二十四日午前九時から旅順運動場に於て擧行、一同君が代合唱裡にメンスタンドに二旒の大國旗がスルスルと掲揚される、競技開始に先だち今井校長開會の辭を述べついで體育歌を合唱全員の準備運動から午前中は七十三回の競技あり、午後一時から再び四十四回の運動が行はれた、スタンドは多數の父兄觀覽、同級生の聲援等で盛況を見せ再び國歌の合唱にて國旗は降され五時頃無事閉會した、主なる記錄左の如し

▲八百米 一着(一年生)福田二分三六秒四▲同(二年生)高田二分四一秒▲同(三年生)井田二分一一秒▲同(四、五年生)川村二分一二秒三
▲砲丸投(八磅)二年向野一一米二七▲同(十二磅)黒澤一一米二一
▲走巾跳 一等中村六米一二
▲千五百米 一等川村五分七秒
▲白玉山マラソン 一着二八分二二秒三(新記錄)前會のタイム二八分三〇秒
▲三段跳 一等中村一二米〇八
▲四百米 一着川村五五秒九
▲百米 一着中村一一秒七
▲圓盤投 一等柳二六米五五

滿洲國建國以來滿洲里は平穩 歸來者が頓に增えた

【チチハル】滿洲里領事館警察署長松井警部はハルビンよりの歸途飛行機で當地に立寄り領事館警察署に弓野署長を訪ひ事務打合せを爲したが、往訪の記者に左の如く語る

滿洲里は滿洲建國以來至つて平穩で別に人心は動搖して居らぬその一例として最近朝鮮人が非常に增加した事が裏書してゐる即ち之等鮮人は學良政權の壓迫に堪へかねて露領に出稼ぎに行つてゐたものであるが何處も同じ壓迫振りで何年居つても一文の貯金も出來ず、さりとて今更歸る譯にも行かぬのでシベリヤを放浪してゐたものであるが、滿洲國建設の報を聞いて飛び立つ思ひで滿洲國にあこがれて歸つて來た者である、滿洲里丈けでも歸滿者が約六十名に達してゐる、內地人は目下二百五十名程ゐるが國境警備隊員を除けば事變前に比べて增減はない、商賣としては質屋、料理屋が主なるもので、大和撫子は十七、八名居る、近く警官が增員されるから警備が充實し得られる譯である、國際列車(歐洲行)は定期に運行してゐるが西部線不通のために空きの事が珍らしくない、ハルビン、チチハル方面は今度の水害で大分やられた樣だが、滿洲里は高地であつた爲め災害から逃れる事が出來た

海軍部に感謝狀 營口時局委員會

【營口】當地が匪賊襲來のため危機に瀕したる際急遽海軍の精鋭を派して當地の居住民を保護した事は全市民の感謝措く能はざる處なるにより時局委員會長門間堅一氏は岡田海相、津田第二遣外艦隊司令官宛に二十四日附を以て深厚なる感謝狀を送つた

北滿水害の救護班歸旅

【旅順】北滿水害救護の爲め赤十字滿洲本部より派遣された第一、第二災害救護班は一ケ月餘に亘り罹災者を救護し多大の成績を擧げ二十四日終列車にて歸旅した、尙第三班は引つゞきハルビンに止まり救護に從事する由

旅順市營住宅や昭和園貸附 規則を改正

【旅順】旅順市營住宅貸附金及び昭和園貸附料金に關する規則の範圍が從來餘りに狹く不便が多いのでこれを除去するため二十六日市參事會を招集右規則の改正を行ふ事となつた、右は市營住宅貸附料金を甲號は延坪數十九坪以上を十六圓以上二十八圓以下とし、乙號は十圓以上十六圓以下と定め又昭和園貸附料金は晝間一日を八圓乃至十圓、夜間八圓乃至三十圓、晝夜連續を十二圓乃至三十五圓に改正されるものである

鐵開兩地に避難の鮮農歸農をいそぐ 官憲保護の佈告で

【鐵嶺】匪賊の暴虐に堪へかねて居住し難く鐵嶺、開原兩地に避難して來た鮮農は二千以上に達し、これ等農民は收穫季節の切迫と共に其成行きを焦慮してゐたが、鐵嶺領事館でも鮮農保護のため種々研究の結果、取敢ず鐵嶺、開原兩縣長に對し鮮農の保護に關し充分なる盡力を希望したるに對し開原縣長は即時公文書を以てこれを快諾すると共に全縣下各村長公安局幹部に對し全力を盡して農民を保護すべしと訓令し且つ農民に對しては充分なる保護を與ふるにつき安心して歸還せよと布告したので鮮農達も大いに喜び滿洲側警備機關に信頼して再び現地に歸還するに決し二十四日開原縣上、下肥地農民を始めとして續々歸還を急いでゐる、而して日本側警察でも鮮農保護に就ては充分考慮し最善の策をとる事となつて刈取時期と搬出の時には警察官が現地に出張して完全なる保護を與へるに決定したので鮮農達は一層力強く收獲に從事するやうである

康平縣城を匪團占據

【鐵嶺】康平縣城は張海鵬軍の駐屯によつて賊團の襲來を免れてゐたが彌に張軍は北方に引揚げて警備力著るしく薄弱となり、加ふるに蒙古軍も法庫門に移動したので全く警備力を失ひたるが縣城の周圍に虎視耽々たりし賊團は好機逸すべからずと旣に活動を開始し縣城に迫り公安隊を擊破し縣長を威嚇したので縣長以下縣政府幹部は纔かに賊團を迎へて城民を暴虐の毒手より救ふに如かずと去る十九日開城したゝめ賊團は完全に同地を占據したと

昌圖縣城居住、邦人引揚ぐ 兵匪に狙はれて危險

【鐵嶺】昌圖縣城附近には兵匪千五百餘が蟠居して襲擊の機を覗ひ危機迫れるを以て城內居住邦人男女三十四名は二十四日午前一時といふ眞夜中に城內を脫出昌圖附屬地に避難して來たと

法庫縣境の兵匪一掃 討伐隊出動す

【鐵嶺】縣下第七區地方法庫縣境方面には今も尙多數の兵匪が橫行して機あらば鐵嶺縣內に侵入せんとする形勢にあるを以て鐵嶺公安隊ではこれが一掃の爲め二十四日朝五時優勢なる一部隊を編成して出動せしめた

普蘭店對旅順 庭球、野球戰

【普蘭店】二十三日普蘭店南山コートに於て行はれた旅順民政署對普蘭店民政署庭球試合は午前十一時開始午後三時盛會裡に終り普蘭店署優勝したが其のメムバー及び戰績左の如し

▲庭球 第一回戰

旅順		普蘭店
松木・大岩根	四―〇	吉井・深水
高塚・山田	四―一	桑原・姫野
左座・石黒	四―三	松本・松木
東本・森影	四―三	二木・竹內
鈴木・早瀬川	四―一	山路・久保
飯島・藤田	〇―四	吉田・山元
追分・中川	四―一	渡島・日野
香月・村田	四―三	園田・町田
渡部・松本	一―四	石森・河本
馬場・井上	二―四	藤田・三宅

第二回戰

旅順		普蘭店
松木・大岩根	三―四	二木・竹內
高塚・山田	〇―四	吉田・山元
左座・石黒	一―四	石森・河本
鈴木・早瀬川	三―四	藤田・三宅

第三回戰

旅順		普蘭店
追分・中川	四―〇	二木・竹內
香月・村田	一―四	吉田・山元
追分・中川	四―〇	藤田・三宅
追分・中川	四―三	石森・河本

優勝戰

旅順		普蘭店
追分・中川	二―四	吉田・山元

右終了後公學堂グラウンドに於て野球試合を擧行したが六A對〇にて普蘭店署慘敗した

滿洲國軍警主腦者に贈物

【營口】營口滿洲國有志は營口舊市街警備の爲めに盡した王司令、白市警察署長、楊營口縣長、李地方公安隊長の四氏に對し感謝の意を表する爲め頌德碑及萬民衣傘等を贈ることになつたと

滿鐵婦人慰問團鐵嶺を訪ふ

【鐵嶺】滿鐵社員婦人會の特派せる在滿戰傷病兵並に中間驛社員慰問團第四班長船津一子、都築貫枝、山內久子、沖原幾久枝、栗石キヨ子氏等は二十三日朝十三列車で來鐵し雨中を衞戍病院に訪り親しく戰傷勇士を見舞ひ造花人形その他慰問の品々を贈り更に鐵嶺に避難生活中の中間驛社員家族を訪問し小學校に於て在鐵社員婦人と懇談して午後三時北行した

黑龍江省公署煖房の設備

【チチハル】黑龍江省公署にては晩秋の訪れと共に煖爐の設備を急ぐ事となり三萬元をもつて大平組に右諸設備を請負はしむる事に決定した

英人と共に拉去された馬丁

【營口】營口舊市街五臺子の外人競馬場に於て英國人二名と共に拉去されたる馬丁滿國人祝鳳和は營口北方邦里約四里の八棵樹より放還され贖身金要求書を携へ二十二日朝歸營したるが、祝の語るところによれば頭目西順は部下二百名を率ゐて蟠山縣鬮河にあり身代金を八棵樹に持參すべしと命じた

營口に眞性コレラ

【營口】營口舊市街陳家胡同八番地鋪素貞(一九)は二十一日コレラ疑似患者として海港醫院に收容檢鏡中であつたが二十二日午後三時眞性と決定した

旅順放送

▲二十三日午前六時方家屯楊樹溝屯に發生した捨兒の犯人に就き旅順署では同附近の者と認定捜査中該犯人は同部落に居住する劉世忠(四二)といふ者で、隣村の某後家さんと姦通し不義の嬰兒と判明、劉は目下取調べ中であるが姦婦は何處へか行方を晦ましてゐる、尙捨てられた嬰兒は二十三日夜死亡したので二十四日關東廳醫院にて解剖した
▲出雲町 大槻德治氏方では十三日長男彰郎君が出生
▲同 同氏二女千鶴子さん(五)は二十八日死去した
▲青葉町一四 山下正一氏方では二十八日二女住子孃出生
▲二十四日第一小學校の各學年生が行ふ筈であつた遠足會は天候のため中止となつた

四平街 青訓解散對策

滿洲協和會の出現に依りその存在の意義を失つたと云はれる滿洲青年聯盟本部が近く全滿一齊に解散を斷行する……と云ふ報に接した四平街支部では眞向から解散反對を表明し、幹部は寄りく之が對策を考究中であるが近々何等かの具體的方途に出づるものと見られてゐる

撫順 電氣軌條撤廢近く工事着手

中央大街の電氣軌條撤廢に關してはその後撫順炭礦工作課に於て東郊外廻り新線敷設の設計を急いでゐたが、最近完了したので、炭礦當局では二十二日林總裁の名を以て撫順警察署經由關東廳に右工事認可の申請書を提出したが、總工費一萬六千五百圓で認可次第着工の豫定

チチハル 矢野氏來任

龍江驛臨時建設事務所堀口運輸班長は社命により立山驛長に歸任する事となり交代として矢野小園子驛長が來任したが堀口氏は本朝洮昂線經由離齊すると

鐵嶺雜聞

◇二十五日擧行の筈であつた滿實對抗野球大會は雨の爲め小學校運動會が二十五日に延期された爲め止むなく野球も延期した
◇曩に滿鐵が募集した急行列車名は鳩と命名されたが鐵嶺小學高二中村仁一君は右懸賞の一等に當選した
◇入學難の滿洲育成學校入學試驗に受驗した鐵嶺小學高二田中秀治君は首尾よく合格の旨發表された

曙の鐘 (418)

倉田潮 作 河野想多 畫

旅藝人(七)

春子は柳澤の戀の話をする春木の顔をじろじろと見守つてゐたが話しが終るとせゝら笑つて

「あんたは默つて見てればいゝのよ」と投げつけるやうに云つた。「誰があんな田舎者と夫婦になんてなるだらう」

「でも、先は初めての戀で思ひつめてゐるやうなので、可憐さうになつたんだよ、田舎者だなぞと一概に田舎を輕蔑するが、僕なぞ田舎で平和に生活する方が餘つ程幸福だと思ふな」

「そりあ人によりけりさ。でも、わしああの若い衆とだつて、まだ結婚しようなぞと思つたこたあ一度もありあしない。私、今年十八だよ。たのしみはこれからだ。たんと戀をして、たんと男をだまして、面白可笑しく世の中を渡つて行くつもりだわ」

「では、初から騙すつもりだつたのかい」

と春木は柳澤に時計をかふと十圓貰つてゐながら、その時計が何處にも見あたらないのにも失望せずにゐられなかつた。春子は少時ニヤく笑つてゐたが

「さうよ」

「罪だな。あんな純な人を」

「何が純だらう」

「でも、あんたが戀した風をしたのを眞にうけて、美しいローマンスだと思つてゐるんだぜ」

「さう云ふ甘ちゃんにはざ・ぶ・んといふ目を見せておくとかへつて爲になるものだわ。何うせ甘い夢にばかり逢つて行けない世の中だから」

「では、發電所の役人とか云ふ昨夜忍んで來た人も……」

「あんた、見たの」

と云つたが、顔色もかへないで目で笑つてゐた。

「見たよ。柳瀨つてその若い衆と別れて內に這入らうと思つてゐると、前背後から人の足音が近づくぢあないか。逃げ場に困つてかくれたんだが、すると見たくないものを見ちやつたのさ」

「あの役人なんかなほ惡い奴よ。あんなのはうんと懲してやつた方がいゝんだ。見てゝごらん。」

「凄いな。そんな凄い女だとは思つてゐなかつたのに」

「凄いものかね。私にも人情はあるんだよ」

「そりあある」

「だが、私、本當の戀と云ふものが、何う云ふ譯か出來ない人間になつてしまつたのだよ。それどころか、蟷螂のやうに戀をした人間が近頃は憎くてかなはないのだから自分ながら變だわ。これも、私の憧憬がむざんに破られた爲かもしれない」

「憧憬と云ふのは?」

「憧憬と云ふのは……」と春子は過去を思ひ出したやうにホッと溜息をついた「私、父も母も知らない孤兒である爲めか、小さい時から隨分人を戀つてゐたんですよ。物心がつく頃から私は、並外れた偉い男を求めてゐたのです。何處か、北海道の雪の中か、カバフトの山の中に人間以上の智慧と力をもつたさう云ふ英雄がきつとすんでゐるに相違ないと思はれて仕方がなかつたんですの。ところが私の十七歲の時、眞にさういふ人間以上の力をもつた偉い人間が突然私の前に現れて來たではありませんか。髪は普通の人間の二倍もあり、眼は常に黒い火が燃えてゐるやうにけいけいと輝き、背後に長く垂れた總髪は歩む度に生きてゐるやうに波をうつのです。聲は直接に人の心を掴むやうな力をもつてをり、がつしりした足どりは無限の信賴を見る人の心に起させました。私は全心全力を以て其の人を戀しました。そして、その結果私は今の養父のもとから、その人のもとへ嫁に行つたのですよ。あゝ、あの時分何れほど私は仕合せだつたらう」

さう云つて彼女はほんとにあこがれるやうな眼付きをした。

けふの放送

大連 九月二十六日

▲午前六時 ラヂオ體操
▲午後七時 ニュース
▲科學講座「最近科學文明の概觀第五十二回」大連神明高等女學校大賀正
▲箏曲「さむしろ」三絃花田大勾當、箏外山夫人
▲ラヂオドラマ「滿鐵三勇士死の先驅列車」中川紫朗原作脚色、第一景本溪湖機關庫事務所、第二景大連塞、石橋子間の安奉線の線路、出演者、稻田鶴松、石川博、橋本敬之輔、早川忠生、大村東吾、田原二郎、村田義雄、山口哲、平井幸之介、森元豐、守川新三郎、田鶴千津子、市川靜代、中山祥子、生野正哉、山川伊三郎、朝倉哲、澤田義雄、監督指導中川紫朗
▼職業紹介事項
▲ニュース
▲氣象通報
▲支那唱「[illegible]孝五」唱小春、師付王振泉

東京 JOAK 九月廿六日午後七時

▲義太夫(大阪より中繼)「太平記忠臣講釋笹尾喜內住家の段」大阪文樂座紋下、淨瑠璃竹本津太夫、三味線鶴澤綱造▲連續浪花節(八時)「宮津の夜嵐」第一席木村重友

新刊紹介

▲ソウエート聯邦事情(九月號) 時事に南京政府の聯ソ政策とソ聯の態度、ローザンヌ會議とソウエート言論界、技術標準設定の更新、本年度上半期のソ聯鐵鋼業成績、ソ聯輕工業の傾向、有望視さるゝ對ソ輸出茶、露領極東に於ける建設事業の現況、コムソモール第七回全聯邦會議、重要任免、ソ聯重要事項月誌(政治、外交、軍事一般、農工商、交通、財政、社會、勞働、文化一般、日露關係一般、露領極東、滿蒙一般)研究及び資料には最近の東支鐵道問題(佐藤通男)ソウエート經濟理論の方法論的諸問題、滿洲の輸出貿易、統計ソ聯水運(定價五十錢、發行所滿鐵經濟調查會)

北滿水災救恤金(六)

五百圓南滿洲電氣株式會社、三百九十六圓九十四錢南滿洲電氣株式會社本店重役並社員有志、二百圓東洋棉花大連支店、百四十五圓二十錢大山通區、百十六圓四十錢工場地區、百圓宛山縣通區、大連機械製作所、株式會社進和商會、株式會社滿業公司、六十七圓五十錢大連商業學校職員生徒一同、五十圓大倉商事株式會社大連出張所有志一同、三十四圓北部町區、三十圓三十三錢、小洋四元三毛五分、銅子皂千二百四十二枚沙河口公學堂職員生徒一同、三十圓宛西通區、濱町一丁目會、磐城町區、二十六圓八錢大阪商船會社員一同、二十圓宛進和商會社員一同、マンチユリヤデリーニュース日本人社員一同、十六圓二十五錢初音町內會有志、十四圓大連工業株式會社員一同、十圓宛岸洋行、石田榮造、森川莊吉、日本棉花株式會社支店員一同、嘉納合名會社大連支店、七圓三十錢關東廳利務支所有志、五圓宛臼井佩司、島松商店、庄村洋行、菊田鉢之助、二圓三十錢關東廳地方法院有志、一圓五十錢無名氏(九月十五日迄)

小計金二千二百六十一圓八十錢也
外に小洋四元三毛五分、銅子皂千二百四十二枚
累計金九千五百四十七圓六十七錢也

四百五十七圓紀淡町區、四百三十三圓四十七錢、小洋三毛、銅子兒五枚、換算二十四錢本派本願寺日曜學校婦人會、三百圓三菱商事大連支店、五十圓南滿洲瓦斯株式會社、四十三圓四十一錢大連第二中學校生徒一同、二十八圓關東州辯護士會、十圓四十錢大連羽衣高等女學校、正小學校職員一同、三圓大連聖公會日曜學校、二圓七十錢四平街小學校高二女一同(九月二十日迄)

小計金一千三百四十六圓二十八錢也
累計金一萬九百圓九十五錢也
小洋四元三毛五分及銅子皂千二百四十二枚の換算額七圓を加へたるもの

學童使節に托して日本へ學藝品
歸國後各地で展覽會

日本學童使節一行は滿洲訪問より歸國後東京、大阪、仙臺、廣島等日本の重要都市にて報告講演會開催の筈で同講演會と同時に滿洲國の日滿學生の學藝品展覽會を開催するので西村博士は二十五日關東廳訪問に際し特に田邊學務課長に對し援助を求め關東州内日滿學生の手工、書畫の出品方を求めた、學務課長はこれに對し寧ろ我々の方より進んで希望せるところであるといふので使節一行訪問の際に閲覽に供せる優秀品に更に新作品を追加して送付することになつた、同講演會及び展覽會開催日取は未定であるが大體十月末の豫定であると

關東廳を訪ひ歡迎會場へ
けふ旅順の學童使節

目下學童使節一行は西村大每顧問に伴はれ二十五日午前九時二十五分關東廳表玄關着、日下內務局長田邊學務課長、中川第一、外池第二小學校長其他の出迎へを受け機上應接室に入り使節代表關根淳子嬢より拓相のメッセージ正文を長官代理日下局長に手交の後使節十五名各自の出身校と使命の自己紹介あり日下局長歡迎の辭を述べ、西村博士一行を代表し感謝と一行の使命を答へた後、學童使節一行への土産物、附添の先生方へ關東州教育資料を贈呈、室內に陳列の關東州内日滿學生手工品等を閲覽した、次いで表玄關で記念撮影して後樂園の旅順日滿學生代表四百名集合の歡迎會場に到り旅順第一小學校六年生佐々木武市君及び公學堂高等科二年女生劉淑珍嬢の歡迎の辭、北海道札幌小學校山口豐君の拓相メッセージの朗讀、金澤小學校荒川宏君、横濱小學校小笠原秀子嬢兩代表の答辭あり、田邊學務課長の發聲で參列者一同日本學童使節の萬歲を三唱、西村博士の發聲で關東州小學生の萬歲を三唱してこれに答へ式終つて一同白玉山に向つた

【寫眞は上關東廳に於ける記念撮影と後樂園の歡迎會】

滿洲國陸上競技
けふ長春西公園賑ふ

滿洲國體育協會主催の滿洲國陸上競技は廿五日午前十時より西公園トラックにおいて開催された、出場選手は長春五十一名、吉林四十八名、ハルビン四十二名、奉天四十五名である、既にそれ／＼各地において豫選を經た猛者連のことゝて鄭政、武藤全權の優勝カップ等を始め鄭國務總理の優勝カップ等に一種毎に熱狂を加へ觀衆をうならす、吉林よりは毛帽子姿の軍樂隊が乘込み一種目の終る毎に氣勢を揚げてゐる、數日來にない秋日和で空には二、三機飛行機が爆音を立てゝ飛ぶ、定刻前より押寄せる觀衆は場內に溢れ立錐の餘地なき有樣で選手が見物の中を行きゝするのも目立つてゐる、競技は最初から最後まで極度に白熱化し新興滿洲の潑剌たる意氣を表徵するかのやうに見えた、午後四時閉會する【新京電話】

久邇宮殿下 旅客機で御歸京
皇族方最初の御搭乘

【東京二十四日發】久邇宮朝融王殿下には御附武官高倉少佐を隨へさせられ二十四日午前九時五十九分木津川飛行場發空輸會社旅客機に御便乘午後零時三十三分羽田飛行場に御安着遊ばされたが皇族方の民間飛行機御搭乘は之が最初である高橋御附武官語る

殿下には今まで軍用機には十數回御搭乘遊ばされたが民間飛行機の御搭乘は兼ねての御希望で今回機會を得られた譯である、之は民間航空事業にも多大の刺戟を與へるものと拜察する、快晴で常に一千米の高度を保ち晴渡つた秋空を御愉快な飛行を續けられ殿下には非常に御滿足であらせられた

水災救護班 解散式
けさ關東廳で

日本赤十字社滿洲本部では曩に北滿水災に對し前後三回に亘り救護班を派遣せるが廿五日第一第二の兩班無事任務を果し歸還せるにより同日午前十一時關東廳表玄關に於て關係者立會の下に一行の解散式が擧行された、日下內務局長は一行に對しその勞を謝し係員は同日朝ハルビン非常委員會會長張景惠氏より別項の謝電を朗讀、第一班代表關醫師、第二班代表加藤醫師これに答へ十二時散會した

水害と惡疫により重大なる危機に瀕せしハルビン市に對し貴社が率先救護班を組織し派遣せられ派遣全員各位は日夜寢食を忘れ危險を冒し御盡力賜りたる結果遂に惡疫も略終熄するに至りその功勞誠に顯著なり、茲に貴社救護班の一部歸還せられんとするにあたり閣下に對し深厚なる謝意を表す

殺される前夜 脱出を決行
大膽極る高石支庫員

【ハルビン特電二十四日發】去る十一日南部線で匪賊に拉致された關東倉庫員高石隆氏は單身賊の手から脱出二十三日同方面討伐隊に收容されて同日夜來哈、二十四日朝再び西叉、山田兩氏救出のため現地に向つた、氏は語る

去る八日長春支庫からハルビンに糧秣輸送のため無事任務を果して歸へる途中で列車遭難に際し西叉茂夫、山田餘市と共に拉致され双城附近部落をあちこちと引廻はされ睡眠は一日三時間位しか與へられず疲勞しきつた賊に身代金二十五萬圓を要求されいふまゝに支那語で手紙を書きその譯文と稱して假名で賊の狀況を報じた、これが多少討伐に役立つたとすれば幸ひだ、賊は二十四日に金が來れば殺すといふので二十二日相談して逃げることに決め二十三日夜決行した、賊の監視が嚴重なので我々はいきなり監視の奴の顏を撲りつけて昏倒させ賊のあはてる隙に高粱畑に逃げ込み夢中で走つた、賊の追擊がひどいので三人は別々になつてしまつたが西叉はまた捕はれたらしい、山田は行方不明になつた、僕は高粱の中に隱れてゐたところへわが討伐隊が來たのでやつと救はれた

身を犧牲に軍へ報告
上田支庫長談

【ハルビン特電二十四日發】賊の手から逃げ歸つた高石氏は二週間の捕はれの生活に髭はぼう／＼と生え支那服なまさび顏色憔悴してゐるが元氣で再び現地に赴いたが上田ハルビン支庫長は語る

高石その他三名の救出には軍部領事館は全力をあげて努力して貰つた、幸に高石氏は歸つたが他の二名は消息が氣遣はれる、同人等が捕はれの身でありながら賊の情況、人數その他討伐に必要な報告をなし身を犧牲にして軍の行動に便宜を圖つた覺悟は實に立派なものだ、この手紙は永久に保存し山田、西叉兩氏の家族にも寫しを送るつもりだ

會期延長を一蹴されて日滿產業博の狼狽
重大視される後始末

九月末日を以て會期を終る大日滿產業博覽會では開會早々よりの不振續きに內外部共に莫大な損害を生じ遂に動きの取れぬ窮境に立至つたので之が彌縫策を講ずべく更に會期の延長を二十四日大連署に願出たが、石井署長から一蹴された、會當事者は本月末までに內外部の整理を濟まさねば重大な結果を招來するので頗る狼狽目下善後策に奔走中である

即ち外部關係としては晝間五十錢福券二萬枚(賞金二千五百圓)夜間三十錢福券二萬枚(賞金千五百圓)の二口が既に抽籤期に達してゐるのに賞金の調達が出來ないため今日まで抽籤を放任してをり、更に目下計畫中の四萬圓福券八萬枚のうち過般千七百圓を大連署に供託して現在千七百枚の福券が市內に賣出されをり、さらに無許可の福券四千五百枚が小賣店の手を經て賣出されてゐる筈で之が賣揚高は二千枚程度と見られてゐるが殘る福券七萬八千枚は賞金の供託が出來ぬので當局から發賣を禁止されてゐるとはいへ、例へ賞金供託のうへ賣出したとしても會期僅かあと五日間で賣盡すことは絶對不可能と見られ、結局市民に賣付けた二千枚を以つて抽籤することも出來ぬので、福券代金の拂戻しをする外なく、前記の晝夜券の抽籤と相俟つてこれが跡始末を完了しない場合は愈々重大化するのでその成行は注目されてゐる

次に內部關係では從業員の給料、建築費、印刷費、辨當代、入場券擔保借入金、其他を合せて市內に有する債務は三萬圓を下らざるものと見られ之れまた債務の辨償を行はない場合は重大な結果を招來すべく既に大連署でも成行きを憂慮し調査に着手してゐる

べ號金庫引揚 なほ作業續行

べ號金庫引揚げに關し片岡弓八氏は廿四日午後七時より出資代表者を招き引揚事業を中止するか尚續行するか、萬一續行の際に如何なる方法を執るかにつき協議するところありいづれにしてもこゝまで作業をつゞけ、今一歩で初志を枉げるは面白からずと更に適當な方法を以て事業を續行する事となつた

なほ既に秋風吹き初めると共に海水も冷めたくなり作業上支障を來すので來年にやるか或ひは無理をして續行するか結局具體案を練る事となつた

秋風に展開する華やかな呉服戰
先高に購買力を唆る

秋風がそろ／＼身にしみ始めた昨日今日、サラリー日をねらつて市中は今や秋物大賣出しに大童の商戰を展開してゐる、殊に今秋は對外爲替の暴落原料高による物價昂騰で殊に最近の生糸の狂騰に絹製品先高は當然に豫想されるところであるが市中呉服店では今夏の安値時代しこたま手當を急いだ關係上、まだ今のところ市中に出てゐる呉服類は糸價安値のソコの製品であるため値段は昨年の秋と大差ないが、先高をねらつて盛んにお客さんの買氣をそゝつてゐる商店側も「原料大暴騰に拘らず絶對値上げせず最低値段の大奉仕」と大宣傳、その眞只中へ現はれたのが高島屋の出張販賣だ、この春まんまと味をしめた高島屋の再襲來にさなきだに波高き戰線は更に大波紋を描きこれに對抗して三井呉服店が會議所樓上を借り受け樂隊入りの大宣傳に敷島町は時ならぬ賑はひを呈し、今や廣告にチラシに大連の呉服界は非常な緊張を示し軍配は何處に上るや混沌たる形勢を展開、秋の街頭を賑はしてゐる

忠靈塔下に集ふ健兒が結團
けさ式を擧げて奉仕

六千有餘の英靈が靜かに眠る忠靈塔の下に集ひ祭典等の行事に奉仕しやうといふ健兒等の數は少くとも強い信念の力に育まれて二十五日午前七時より忠靈塔境內において忠靈塔健兒團結團式は擧行された

午前六時健兒團は早くも下島元次郎團長に引率されて姿を現はし型の如く神官の修祓に次いで結團宣誓式を行ひ莊重な君ケ代の吹奏裡に國旗を掲揚すれば朝霧漸く晴れて秋光サン／＼と降りそゝぎ健兒團結團式に相應しい首途日和だ續いて小川大連市長の手より下島團長の手に團旗を授與された後小川市長の訓示、來賓總代福田熊次郎氏の祝辭は共に嚙んで含めるが如くこれに對し名譽團長逸見勇彦氏は

我々一同は數年前からこの忠靈塔に奉仕してゐます、今日下島團長等の熱心な努力によつて未だ服裝も整はず少ない二十有餘名のものを以て結團式を擧行致しますことは誠に嬉しい次第であります、今後とも益々皆樣の御盡力をお願ひ致します

と簡單ではあるが力強く應へ「天皇陛下萬歲」を天まで響けと三唱し國旗を再び君ケ代吹奏裡に降下し午前八時結團式は終りそれより健兒團は直に擧行された秋季招魂祭に奉仕した、尚午後三時より忠靈塔休憩室で少年團聯盟理事子爵三島閣下の話がある筈【寫眞は團旗授與式と秋季招魂祭】

招魂祭

大連の秋季招魂祭は二十五日午前十時半より忠靈塔前に於ていとも嚴かに執行された、式場には市內各小學校、中等學校學生はじめ在郷軍人、青年訓練所生、各町內會代表並に一般市民多數參列、來賓中には高橋中將、岩井少將、伍堂山西理事、森本法院長、大內市會議長、市內各警察署長等の顏も見へた、定刻修祓の儀に次いで原本齋主の祝詞、玉串奉奠、小川委員長、遺族總代、民政署長、伍堂滿鐵總裁代理、岩井海軍代表其他各團體代表の踵の如き玉串奉奠あり十一時十分式を終つたが折からの快晴と日曜に市民の參拜多く終日賑つた

臨時競馬 第三日午前

星ケ浦競馬第三日は二十五日午前十時より開始されたが午前中の成績左の通り

▲第一競馬(改良新古呼四頭)千六百米 第一着天祿(山下騎手)二分八秒四、第二着花園(半馬身)第三着寶玉(七馬身)【配當】(單)千圓九十錢(附加券)一等百五十八圓四十錢、二等五十二圓八十錢、三等二十六圓四十錢、以下二十六圓四十錢

▲第二競馬(秋抽五頭)千六百米 第一着石光(奧田騎手)二分十七秒一、第二着日輪(二馬身)第三着一星(半馬身)【配當】(單)六圓二十錢(複)一着五圓七十錢、二着八圓八十錢(附加券)一等二百四圓九十錢、三等三十四圓十錢、以下十七圓

▲第三競馬(各抽十頭)千八百米 第一着光明(山下騎手)二分二九秒四、第二着多嘉保、第三着昇龍【配當】(單)十三圓三十錢(複)一着五圓五十錢、二着七圓四十錢、三着五圓九十錢(附加券)一等三百十圓五十錢、二等百三圓五十錢、三等五十一圓七十錢、以下七圓七十錢

▲第四競馬(古呼五頭)二千米 第一着左近(山下騎手)二分卅七秒二、第二着黑龍(七馬身)第三着三共(六馬身)【配當】(單)九圓四十錢(複)一着七圓六十錢、二着十八圓三十錢(附加券)一等三百十二圓、二等百四圓、三等五十二圓

大朝酒井機 破片發見
海上遭難確實

新京より歸阪の途中行方不明となつた大朝の酒井機の所在については各方面に捜査中のところ二十三日朝鳥取縣八橋町附近海岸において飛行機の破片と胴體の一部等を發見したので酒井機の海上遭難は愈々確實となつたがその機體並に酒井片桐兩氏の姿はなほ發見されず引續き捜査中である【奉天電話】

昨夜金州に拳銃强盜
四人組押入る

廿四日午後九時ごろ金州東門外八十番戸盧元善方へ「警察の者だ」といつて扉を開けさせ、四人組の拳銃强盜がドヤ／＼と押し入り、家人を縛り上げ主人盧に拳銃を突きつけ金票七圓二十錢、大洋三圓、衣類十數點を強奪し歸りかけに果樹園番人二名をスコップで毆打、傷害を與へて逃走した、目下金州署佐藤司法主任以下犯人捜査中

起訴猶豫で岩崎氏釋放

【東京廿四日發】業務上横領の罪名で十四日以來市ケ谷に收容されてゐた東京瓦斯社長岩崎清七氏に對する起訴處分の決定は拘引期間滿了の廿四日午後宮城、棚町、渡邊、枇杷田、芳賀各檢事協議の上起訴猶豫に決し本日釋放された

佐藤遂に敗退

【ロサンゼルス廿四日發】太平洋庭球選手權大會決勝戰は佐藤選手とペリー選手の間に行はれたが佐藤選手敗る

ペリー 六—二 六—四 七—五 佐藤

報知機から無電絶ゆ

【落石二十五日發】第二報知日米號は二十四日午前十時十六分擇捉島南島沖上空通過の旨落石無電局に通信した後同十一時次落石無電局からの各地氣象を受けた儘午後八時に至るも一回も通信連絡がされぬので落石局は同機の消息を得べく努力中である

天氣予報

九月二十六日

北の風 曇一時晴

滿潮(午前七時十五分 午後七時五十五分)

干潮(午前一〇時一〇分 午後一時五〇分)

各地溫度

	廿五日午前十一時	廿四日最低
大連	二〇・六	二〇・一
旅順	二二・七	二〇・九
營口	一九・九	二〇・九
奉天	一七・七	二一・八
長春	二二・七	二二・八

國難日本刀 (105)

高桑義生作　京極佳夕畫

公心と私情と(八)

「あッ、いけねえ」
と、立ちすくんだ。
丁度この時、反對の方から、やつて來た男女、白刃の光を見たのだつた。
「意久地がないねえ。さつさとお歩きな」
お島である。新助を利用して、かれの力を借りて、大辻楠之進の手からのがれて、すぐに江戸に來たのだつた。
「でも、お前……」
新助は脚がガク〳〵した。
「辻斬だぜ。この柳原てえ處は昔から物騒な處だつたが……」
「なにをいつてるんだねえ。向ふで逃げてしまつたぢやないか。嫌だよ、この人は、ふるへてるの、男のくせに、頼りがないねえ」
「なるほど、お前は案外氣が強いな」
「生きてゐたつて仕方がない命だからさ。いつそさつぱり斬られてしまひたいよ」
「さうはいかねえ、今ぢやれッきとした俺といふ亭主がある。あんまり粗末にして貰ひたくねえものだ。おやッ、駕籠らしいぜ。係り合になるといけねえ。引返さうや」
「柄ぢやないよ。行きがかりだ。行つて見ようよ」
「よしねえッて事さ」
が、お島に引摺られて、近づいた。當然手負の中瀬萬次郎を見なければならない。
「ヤッ、斬られてる」
といふと、同時に
「あッ、もし……」
と萬次郎が呼んだ。
新助は飛び上つた。驚いて一目散に逃げ出した。彼は自分からお島を殘して行くやうな男だ。
「もし、通りがゝりのお方……」
「まあ、どうなさいました?」
とお島は傍へ寄つて行つた。
「肩を、やられたのです。大した事はありませんが、すぐ醫者の手當を受けたいのです」
と萬次郎はいつた。苦しさうな聲だつた。
「ようございます。何處か近くの人を呼んで參つて、すぐお連れいたしませう」
「どうぞ……」
だが、お島が行くまでもなかつた。さいぜんのふたりの駕籠舁きが、引返して來た。
「おゝ旦那樣、御無事でございましたか?」
「何さもはや、申譯もございません」
とふたりは頭をかいた。
萬次郎は彼等を咎めるでもなく
「よく歸つて來てくれた。少し手傷を負ふたから、御苦勞だが、近くの醫者まで、いそいでかつぎ込んで欲しい」
「よろしうございます」
一人は手早く灯をつけつけた。
「あッ、大變な血ですぜ」
「ウム、早くして欲しい」
「合點です」
ふたりの駕籠舁は萬次郎を助けて、駕籠に舁ぎ入れた。
「お女中、どうも有難う」
萬次郎は禮を忘れなかつた。
駕籠はあがつた。お島は一人のこされた、遠くで新助が呼んでゐる。行かなければ、仕方なしに彼は引返して來るだらう。
(今だ、この間に、逃げよう…)
お島は、思ひがけないこの好機會を利用する事を忘れなかつた。
彼女は新助の聲を聞き流して、きりゝと褄をはし折つた。そして今ふたりで來た神田の方に、走り出した。
「お島さん、お島あ……」
新助の聲が追つて來た。今更あわてた、執拗な聲だつた。
(ひさ目、弓之助さまに……)
お島はそんな事を思ひながら、懸命に走つた。

佳夕畫

滿鐵三勇士 劇化上演
澤田プロ來演

豫て常盤座に來演が傳へられてゐた澤田義雄プロ實演部は愈々來る二十六日入港のばいかる丸で來連し、翌廿七日から常盤座で實演することになつた、一行は澤田義雄以下二十五名で御目見得狂言は大磯心中「天國に結ぶ戀」六場、滿鐵三勇士「死の先驅列車」二場、新時代劇「浪人劍法」三場であるが、「死の先驅列車」は言ふまでもなく過般の安奉線における匪賊列車の遭難を劇化したもので全滿邦人に第一線に活躍する滿鐵社員の決死的精神を舞臺から呼びかけんとしたものであり、「浪人劍法」は大阪松竹座で二週續演した澤田プロ獨特の新演出による交叉劇で演劇と映畫のコンビを示した得意の演し物である、なほ一行の顔觸れは左の如くである

▲文藝部小笹靜夫▲照明部三雲三郎▲幕内主任大川清▲舞臺監督中川紫郎▲俳優稻由鶴松、石川博、橋本敬之輔、早川忠生▲大村東吾▲田原二郎▲村田義雄▲山口哲▲平井幸之介▲森元豐▲守川新三郎▲田鶴千津子▲市川靜代▲中山祥子▲生野正哉▲山川伊三郎▲朝倉哲▲澤田義雄

人生の處女航海
松竹映畫蒲田作品
―中央映畫館上映―

流行歌「丘を越えて」を主題歌とした佐々木康二郎監督の作品で原作脚色は伏見晁、竹内良一、川崎弘子主演、助演者は藤野秀夫、日守新一、伊達里子、武田春郎、奈良眞養らである。ストオリで主人公の銀行員横田俊作(竹内良一)にハッキリ犯罪を遂行せしめるために、それ以後の筋の運びがよそ〳〵しくて現實性にとぼしい缺點があり、無理がある、この點を氣にせぬファンには面白く見られる作品である、この犯罪に對する觀念と取扱ひ方に無關心であるか否かによつてこの一篇が左右されるだらう

保險はいゝし佐々木監督の手法もなだらかに運んでゐるし清水トンネル、水上温泉一帶のロケーションも美しく蒲田らしい香をスクリーンに盛りあげ「天國に結ぶ戀」でヒットした竹内、川崎のコムビ物であり、二人が描き出す純情な戀愛を賣りものにした甘い作品であるから大衆受けすることだらう【寫眞は川崎弘子】

今夜の小園孃讀物

常盤座の小園孃四日目讀物は▲お里と澤市(錦美)▲祐天吉松(晴美)▲山内一豐の妻(錦子)▲堅田の悲話齋藤内藏之助「前席」陸奥遂ひ「後席」(小園孃)

噂話

きのふ新興キネマの女優久米廣子と手塚春美子を伴つて來た木山本渡(松竹關西支社長)(前千惠藏プロ宣傳部長)▲日活筆頭の秘話を傳へて[illegible]な手腕、若い立場の傳次郎、親島に離れた[illegible]宣傳部長の苦衷を語つてゐるが▲近く東京カフエーで女優も混へて映畫座談會を開くさいふから[illegible]ファンには興味百パーセントだらう▲また各社俳優の色紙を持參して東京カフエーの二階にかざりつけてゐる▲大連はいよ〳〵流曲今盛で今度は美音家として知られてゐる宮川左近が近く來演する▲[illegible]野球聯盟のリーグ戰よ、であれ、勝つても負けても[illegible]「[illegible]ふなよ」であれ

家庭　學校　衛生

虛弱兒童を救ひませう
◇新秋、新學期も始まります

長かつた夏の休暇も終つて所謂秋風都門に入ると云ふので、愈々秋の新學期も初まり、若しくは既に初まつた譯で有りますが、果して兒童達は——のみならず中等程度或ひは專門程度の生徒學生諸君も加へて、此夏休暇を心身の健康鍛錬に有意義に使ひ得たでせうか。勿論然らん事を望みますが、却つて暑かりし夏の疲勞を殘し、所謂夏痩して居るとか、其他心身に何等かの不如意を喞たるゝありとすれば、速く之を回復し、更に秋冬の氣候にも充分備へなければ成らないのは勿論であります。

古い言葉ながら健康で無ければ到底學業も意味は少いので、今之を學齡兒童にのみ就て見るも、日本全土に於て之を約一千萬人と數へるとして實に其五分、即ち

五十萬人は頭から虛弱兒童の極印を

付さるゝの悲しむべき實狀だと云ふので有ります。況して現下農村の窮狀から察して農村兒童の健康は——自然に惠まれて當然健康なるべきにも拘らず——近來著しく阻害せられ、其甚だしきは視力までが榮養不良の爲に完全では無いと云ふ。勿論熱鬧喧噪の都會に於ても亦之に劣らないものあるべきは將に見易き道理でありませう。そして固より必ずしも此實狀は獨り學齡兒童にのみ限らるべきでは有りません。

さて然らば之を如何にすべきか？最も行ふに易き榮養補給を急ぎ實施するに如くは有りません。百千の理窟も意味が無いのです。効果卓越して併も大衆的廉價で、費用の餘り掛からない方法を直ちに採る外はありません。即ち早く、普通肝油の實に

十分の一量にて充分

効果顯著なる濃厚肝油の一般的愛用であります。榮養不良に因する眼病其他は實に旭日の前の霜です。然も一日僅かに一瓦を用ひさせれば宜しいので、滴數にして約三十滴、茶匙に輕く三分の一杯、費用にして殆んど

一錢底の廉價

に過ぎないので有りますから、全く理想の大衆的榮養料と云はざるを得ません。

既に斯く僅小量な——普通肝油と比べて驚く程の微量で充分なのですから、如何に肝油嫌ひの人でも何の苦も無く、番茶、牛乳、清水、若しくは味噌汁等の如き何でもへ點滴して飲み得られるので、殆んど臭味を感ぜず、又嘔吐下痢或ひは胃腸を損ずる等の憂ひ無く一年中何時と云ふ事無く容易に連續飲用の出來ます事は、全く從來の肝油に見られなかつた濃厚肝油の特長で有ります。

何故斯んなに少量で併も卓効があるか？

一體普通の肝油の有効成分、例へばヴイタミンAとかDとかの如きの濃度は皆それぞ〳〵違つて居りますので、濃厚肝油は實に其稀薄なものに比べると五十倍からの濃度に之等の有効成分を含んで居るからで有ります。

即ち、先づ我國に於ける原料、タラの種類、產地、タラ肝油製造の時期、其方法及び貯藏法等各種條件に關する學術上の嚴密なる見解を基として、最も優良なる肝油を原料とし——と云ふのが、一般に國產肝油の方が外國產に比べて主要成分の含量が濃いのでありますし、同時に右の各種條件がまた其濃度に少からぬ關係を有つて居るからで有ります。

既に最强最良の肝油を原料とした上に、更に本邦及び英、米、佛國政府の特許を得たる特殊の化學操作に依つて之を濃縮し、ヴイタミンA、D等の主要成分を五倍から前述實に五十倍までも濃くしてあるからで有ります。しかも

肝油天然の本質

から決して離るゝ事無く之に成功して居り、同時に常に一定の濃度に之等有効成分を含んで居るのが又濃厚肝油の特長なので有ります。總て肝油研究の權威河合藥學博士の業績による所產で、世界的にして同時に劃期的の成功と云はざるを得ません。

即ち虛弱なるは之に據つて健康と成り、健康なるは又之に依つて益々健康に抵抗力を養ひ、學業に又運動に愉快に勝者と成るべきで有ります。

更に、僅かの數滴にても斯く油狀なるを攝るを好まぬとすれば、之を小カプセルに容れたるヴイタミン肝油球があり、更に之を原料とした菓子狀の肝油ドロップスがあつて、各々自由に撰擇に任されて居るので有ります。

◇古き肝油は効薄し

と云ふのは、大抵の肝油が學術的根據に立つ貯藏上の注意に缺けて居る所から、自然永い間には日光や空氣の作用に依つて、そのヴイタミン含有濃度が稀薄となり、効力が貧弱と成るからで有ります。

ところが河合博士創製の濃厚肝油にせよヴイタミン肝油球、肝油ドロップスにせよ之等の方面にも研究は徹底せられて、瓶詰貯藏に於ても從來に例の無い程の用意が加へられて居りますから、然うした配は無いので有ります。

美味しい肝油製品
◇之なら何んな小兒でも

榮養上並びに醫療上、肝油の効果の大なる事は、例へば内科、小兒科、眼科、皮膚科等の醫師に依つて處方せられ、又一般家庭に於ても昔から其服用を企てゝるのが頗る多いのですが、何しろ普通の肝油は

一、堪らない惡臭のある事
二、嘔吐、消化不良、下痢等のやうな胃腸の障害を起し易い事
三、又其取扱や服用に不便な事

等の爲に大抵は三日坊主に終つてよく其効果を見るに至るの甚だ少きを遺憾として、多年苦心研究の結果、遂に河合藥學博士が劃期的な濃厚肝油の發明を完了せられ、實に從來の十分の一の僅小量にて却つて以上の効果を擧ぐる、つまり最も服用し易くして併も副作用の無い肝油を世間に提供せられた事は、既に前述の如くでありますが、玆に、同じ榮養價最も偉大なる濃厚肝油を原料として、更に小兒と雖も恰も

お八つをねだるが如く

自ら進んで喜び賞する、即ち美味佳香の肝油ドロップス有るは、既に業に周知の所であります。

肝油ドロップス毎一顆の濃厚肝油含量は、實に普通肝油の二・五瓦に相當して居るのみか、更に之に鐵、カルシウム、鐵、規那、ヴイタミンBの如き極めて貴重な强壯料を加へてあるのですから、小球形では有りますが、其内容の充實せる事、即ち其滋養强壯力の優秀顯著な事は他に類がありません。

更に肝油ドロップスは、滋養價の基礎料として最も適當且有効なる糖類及び溶解性の含窒素物を以て完全緻密に乳化して有りますから、消化吸收最も容易で胃腸を勞する事最少き點に於て單純な肝油や一般の肝油製品とは違つて居るので有ります。即ち斯く完全に乳化せられた脂肪は既に胃の内に於てもリパーゼの作用に依つて消化を受けますが、單純な脂肪や不完全な製品は多くは其儘に胃を通過して腸管に下り、爰に乳化細分せられて初めて消化せられるといふ順序に成るのであります。

更に肝油ドロップスは、防腐的にしてまた滋養性に富む皮膜を以て一顆毎に被包してありますから、彼の空氣や細菌の作用を防いで、容易に變敗しないのであります。

要するに肝油ドロップスは、普通の肝油や肝油製品の在らゆる缺點を除くに成功したのみか、更に美味佳香、嗜好的なる唯一理想の肝油製榮養料なのであります。

ヴイタミンAとDとBと

單にヴイタミンのみに就いて云つても、既に述べました如く先づ濃厚肝油には其AとDとが極めて濃厚に含有されて居り、之を原料とした肝油ドロップスは其上にヴイタミンBも豐富に附加結合されて居るので有りますから、此點のみから云ふも、彼のヴイタミンAのみのものとは當然、榮養料としての立場を異にして居るや申すまでも有りません。

更に濃厚肝油には右以外にも尚相當の有効成分存するや云ふ迄も無く、肝油ドロップスには更に更に多くの貴重强壯料が實に豐富に結合せられ居るは前記の如くであります。

◎濃厚肝油及び
◎ヴイタミン肝油球
◎肝油ドロップスを
用ふべき場合

一般榮養不良、虛弱、貧血、神經衰弱、其他特に榮養不良に基く夜盲等の眼病、及び佝僂病の如き骨病、腺病質、殊に肋膜炎肺尖加答兒、其他結核性素質を有する病弱者、慢性諸症の病者等に對して種々直接醫療方法の傍ら、榮養補給を目的とす。

◎濃厚肝油（文獻說明書進呈）
◎ヴイタミン肝油球（文獻說明書及見本品進呈）
◎肝油ドロップス（文獻說明書及見本品進呈）
東京市兩國米澤町
（ミツワ石鹼本舖）丸見屋商店

（刊日）滿洲日報
（明治卅八年十月二十五日第三種郵便物認可）
大連市東公園町三十一番地　發行所　株式會社滿洲日報社

大連港の外國扱は日本への挑戰

貨物輸送徑路變革か

國民政府は二十四日附を以て二十五日限り滿洲における海關を閉鎖すると共に滿支間の輸出入貨物に對しては支那本土の海關において關税を徴收し而も大連港に關する限り外國扱ひとして輸出入税を課する旨告示した、卽ち安東、營口經由の貨物には輸口税を徴收するも大連よりの輸入貨物には輸入税を課し大連向貨物には輸出税を課するわけで當業者方面で憂慮した支那側の現行輸出入税の賦課を大連經由貨物に限つて實現するわけで大連港壓迫といふよりも寧ろ日本に對する挑戰であると解されるかくては當地貿易業者が豫測して居たよりも以上の痛切なる打擊を破らざるを得ざるべく、滿洲輸出入貨物は必然的に營口、安東經由を増大することにならう、殊に大豆、豆粕、豆油等滿洲輸出品は輸入地に於ける從價の輸入税を徴收されるために現率五倍乃至二十倍の税額となり、石炭、硫安等何れも同樣の運命に置かれて居り、大連經由貨物の打擊は測り知り得ざるものがあり、大連と支那との取引は自然衰微せざるを得ざるべく滿洲と支那との貿易に一沫の暗影を投げかけたわけであつて、貨物の輸送徑路にも變革を來すことになりはせぬかと觀測されてゐる

撫順炭に增課せば明かに條約違反だ

滿鐵谷川商事部次長談

大連を外國なみに視て輸入税を課するとの支那國民政府の方針は二十四日午後滿鐵本社へも上海より情報が入つたが撫順炭及び硫安銑鐵の支那輸出に至大の關係があるので、谷川商事部次長、弟子丸輸出課長その他關係係主任は遲くまで居殘つて對策を協議するところがあつた、しかして滿鐵としては飽くまで平生通り二十五日も石炭を積出し上海においてもそのまゝ揚荷する方針でその際における支那側の出方を見て對策を決定すると考へらしく、協議後谷川商事部次長は左の如く語つた

全く驚くべき暴擧でお話しにならぬ、大連も營口も等しく滿洲國の税關で、その間に區別のあらう筈がない、又大連から輸入された貨物が滿洲のものか州內のものかそれとも日本內地から來たものかゞ不明だといふなら原產地證明の方法は色々ある、ここに撫順炭に關する限りは日支間に條約があるのだからこれに規定以上の關税を課するのは明かに條約違反である、とにかく滿鐵としては平生通りに輸出するまでゞ、支那として好んで日本に挑戰する愚はすまいと思つてゐる

對南支取引杜絶せん

支那が大連を外國扱ひとし大連經由貨物に對し本土海關において輸出入税を課することになつたことは南支方面を缺ぐべからざる顧客とする大連油房にとつては致命的打擊であると觀られ、殊に農產物は從價による輸入税を徴收されることになり自然關税は從來の五倍乃至二十倍に達するものもあり支那に對する大連よりの取引に及ぼす影響は甚大である、右に關し滿洲重要組合書記長照井長次郎氏は語る

大連經由貨物に對し輸出入税を課することになつたのですが、大連と南支との取引は駄目になるようなことはないでせうか、殊に大連油房の如きは致命的打擊を受けますれ、御承知のように日本向豆粕はさして振はず、南支は大連油房にとつて大事な顧客ですし、一方歐洲向の豆油の需要が最近減退しつゝあるときですから揚地で輸入税をとらるゝことになれば大連油坊としては非常な苦境に陷るわけです、當業者としては何とか方法を講ぜなければなりますまい

大した事はない

大連税關長　福本順三郎氏談

支那が大連を外國扱ひとし大連壓迫の擧に出ることは滿洲國の接收以前からあつたことですし、愈々露骨にその態度を現はしたわけでせう、これによつて起る影響としては滿鐵の鐵、石炭、硫安、それから農產物等の支那向貨物は大連を經由すれば高くなるから營口を經由することになる、從つて大連としては多少淋れるといふことになるが、然し大連は外國貿易によつて繁榮を維持してゐるのであるから大したことはあるまいと思ふ

排外的制度を棄て新工業法公布

滿洲國が十月中旬に

滿洲の工業發展は主として民間の力に俟つ事と機會均等、門戸開放の見地から內外を問はずその權利解放の必要上**滿洲國は十月中旬いよ〳〵新工業法を公布するに決定した、之れは從來の排外的制度を大膽に放棄したもので今後の滿洲產業發展の根本原則**たるものである【奉天發】

日露石油賣買協定成立す

きのふ調印を終る

【モスクワ二十四日發】石油買入れ交渉のため當地に來つた松方幸次郎氏はソウエート石油輸出組盟會長リアボヴォル氏との間に二十萬噸以上の石油賣買協定成立し本日調印された

辭令

【東京二十四日發】

兼任關東廳農事試驗所技師　關東廳技師　岩朝庄作

戰鬪準備O・K

イタリー海軍の大演習

地中海上の優勢なるフランス海軍に對抗してその東方に覇權をねらふイタリー海軍ではこのほどイタリー皇帝陛下御統監のもとに壯な年次大演習を行つた【寫眞は旗艦より大演習御統監のイタリー皇帝と地中海に向け出航するイタリー海軍の艨艟】

學良に愛憎づかし樂土建設運動へ

東亞民族同盟會愈よ華々しく　奉天で發會式を擧ぐ

東亞民族同盟會は奉天城內三經路二緯路に二十四日午後三時發會式を擧げた、目的とするところは滿洲國の成立による東亞民族の大同團結をモツトーとし、あくまで正義に立脚して王道國家のために民衆運動として活動するにあり、先づその第一歩として現在各地に跳梁する「義勇軍」と稱するものは學良の指揮するもので根本は抗日救國會であるからこれを解消し地方農民の安定を圖り東亞民族の協力を基調とし小さい日支紛爭の如きは自然に解消せしめるにあるとあり、この目的に贊同して既に北平、天津方面にあつた張學良の直參である有力な軍人が張學良の前途に見切りをつけ離脱し來り地方義勇軍の解消に積極的行動を開始するに至つた、この報一度び學良の下に達するや非常な動搖を來したるものゝ如く、東北軍は彼等脱出者の逮捕に密偵を派す

一方軍隊內の**擾亂を**防ぐため嚴重警戒してゐるといはれてゐる、彼等の內には旅長、團長の現職にあつたものもある、氏名の判明してゐるものは

仁天祐、李猛、孟直良、金恩風、毛鎮民、應鳳任等三十數名よりなり、會の組織は主席理事協議により理事會を招集し審議決定によりこれが實行に移すので同志はもと東北政權當時重要な地位にあつた人物もあり近く來奉の模樣である、會員は地方民衆の上に基礎を置き匪賊に壓迫されてゐる彼等民衆を危ふい地位から救出する方針である、尙同會の

宣言書は左の通りである

現在世界の思想界は混亂し理論統一せず主義は各々途を異にし法を守らず會は大道主義、興亞の道に立ち全世の人類最高の良心を以て大道主義により一切の苦痛區々たる權勢を一掃し政權爭奪者を限制し天意により樂土を建設し悠久不動の和平を定め盤石たらしむることは所謂我等の使命であり實に時勢の要求、時代の產物である、上は天命を受け下は人心に隨ひ互讓の精神を以て共存共榮の目的を達するは現人類相親相愛の天職である滿洲には無類の富源あり土地肥沃であるから樂土を建設して東亞民族の爲に世界和平のために不偏不撓本會の同志は努めて團結に努力し和平の光明と民族の使命を果すにある【奉天電話】

義勇軍援助金は幹部連が着服

漸く救國會打倒の叫び揚り　贋せ札を撒き散らす

北平、天津における抗日救國義勇軍に對する援助金募集は相當の額に達してゐる模樣であるが、その大部分は幹部が着服し殘り小額を義勇軍に配布してゐるので義勇軍頭目連から石本と反對の聲が起り一般寄附者もこれを知つて救國會打倒を叫び出した、これに驚いた救國會では中國、河北各銀行券多數を熱河に持ち込み目下義勇軍に配布中であるが、この銀行券が全部贋札であることがわかつたので兵匪共は使へさへすれば文句なしとこれを人民に强制流通せしめてゐるので人民は泣くに泣かれぬ苦境に陷つてゐる【奉天電話】

滿洲國參議近く推薦

【東京二十五日發】滿洲國の最高諮詢機關たる參議は我國より三名推薦する事になつてゐるが、後備陸軍中將築紫熊吉氏が決定したのみで最近武藤全權と外務省、陸軍省間に詮衡打合せ中辭表表明なして居る駒井長官の後任と共に人選決定のうへ滿洲國に推薦の意向である

劉戰に敗れて膠東人心動搖

二十五日芝罘より入港せる□□丸のもたらした情報によると地盤爭ひに端を發し韓復榘と銃火を交えた劉珍年も濰縣方面の第一線にみじめな敗亡をとげ、加ふるに兵力において數倍せる韓軍を敵に廻すは不利と見てこの程來休戰の狀態であつたが、この敗戰の入報によつて劉珍年の地盤なる膠東一帶の人心は動搖し避難民多數を出してゐる、尙同船出帆の際入手した情報によると劉珍年は既に戰線を退け何れにか亡命したものゝ如く部下軍隊の中には反旗を翻へさんとするものもあり不穩な空氣に滿されてゐる、尙劉珍年が萬一大連に安住の地を求め亡命して來る事も一應は考へられるところで、これに對し萬一劉が來連の際は如何なる處置をとるか目下當局において研究中であると

日本の援助で積極的に進む

赴日の途鮑全權來連

駐日滿洲國代表として赴任の途にある鮑觀澄氏は夫人同伴、大迫參事官、福島事務官、孫秘書を隨へ二十四日午後八時着列車で來連、驛頭山西滿鐵理事その他多數の出迎へを受け直にヤマトホテルに入つた。途中まで出迎へた記者に對し左の如く語る

七月に官制が發表され同時に駐日滿洲國使節として赴任する事になつてゐたが今回貴國によつて滿洲國家が承認された以上一般の使節と赴きを異にして一步進んだ一國一國の代表として赴任する。最初赴任と決つた時は滿洲國の承認問題が重要使命であつたが承認された今日では日滿兩國の正式外交を如何に圓滑にやつて行くかにあるのだつまり、常軌の道を踏んで

日滿國交の親善を圖り更に一步を進め如何に兩國關係を結び付け滿洲國に援助して貰ふかゞ自分としての重大な責任なのである、日本はこれまで滿洲國に對し好意的な援助を惜しまなかつた。今後も恐らく援助して下さるものと思ふが自分はこれに對して何等方法によつて援助して貰ふ事が、つまり經濟的で積極的な成果を納め得られるのか等も振りかゝつてゐる責任として感じてゐる。今後

世界各國の國際關係はますます複雜を極めるであらう。併し滿洲國は何處までも日本の援助を乞ふものであるから自分としては出來得る限り之れに善處し經濟的によりよき大なる効果を納めるかを刻下の急務と考へてゐる云々

なほ一行は二十五日午後五時三十分、滿洲館に八田滿鐵副總裁を訪問、正式の挨拶を爲し引き續き晩餐の饗宴を受け二十六日出帆のうすりい丸で出發二十九日朝上京の豫定であるが事務所は當分帝國ホテル設置の豫定であると

【大連驛着の鮑全權夫妻】

使命を果して

岡村參謀副長無事歸る

日滿議定書を携へて急遽東上した岡村關東軍參謀副長は無事使命を果して二十五日午後零時四十分飛行機で歸奉したが飛行場で語る

今度上京したのは日滿議定書を持つて行くのと第十四師團の動員解除に伴ふ兵力補充問題に關し中央部と打合せのためであつたが兵力補充問題は自分が東京に着いた日もう決定して居た、關東軍の參謀長會議は本來六月中に召集する筈であつたのが延び〳〵になつて明二十六日から三日間開くことになつたのだ、熱河問題に對する方針は未だ決定しない【奉天電話】

爲替安定と國稅地方稅改正

民政黨が政策具體化

【東京二十五日發】民政黨では目下全國に大會を開いて幹部總動員でこれに當つてゐるが、これと共に政策の立案のため政務調査會を開き之が具體化の方針である、しかして今回は前議會にて實現出來なかつた時局匡急對策と共に恒久對策に重きを置き調査立案してゐるが、これがため

一、爲替安定
一、生產過剩の統制
一、國稅地方稅の改正

に主力を注ぎ、同時に世界不況の打開策として世界經濟會議開催を提唱の意向であるが、明年度豫算の當面の問題たる增税か公債かに就いては大體明年だけは公債發行に依る外なしといふ意見に一致して居る

拓務省の移民計畫

いよ〳〵具體化

【東京二十五日發】滿蒙大移民計畫の完成を期する拓務省では本年度五百人の武裝試驗移民を送る事となつたが、更に來年度は一萬人程度の大移民計畫を豫算計上の方針でいよ〳〵具體案に着手した、拓務省としては來る十月中旬吉林省に到着開墾に着手する最初の移民集團移民の成績に基き來年度では十月から三月までの結氷期を除き三四回に分割移民する筈で、開墾地の選定に就いては治安維持の點を軍部當局と議合、又財源二、四百萬圓に就いては拓相より近く荒木陸相の協力を求め蔵相說得に努める事となつた

陸軍豫算四億突破？

【東京二十四日發】陸軍の明年度豫算は滿洲事件費を二十六年迄繰り延べられて居る軍備改編費を時局關係上事業繰上げた要求一般豫算一億九千萬圓と合せて四億圓餘に達する筈、なほ滿洲事件費は一ケ月一千萬圓を要するものと見て居る

鞍山のヅクドイツ進出

多年の懸案の昭和製鋼所は愈々八年度に實現をみる事となつたがこれに先だち滿鐵では軍工業の本場ドイツに鞍山銑鐵一千噸を輸出の商談成立した、なほ滿鐵は爲替安と相場活用を圖るべく計畫中【奉天發】

チチハル政府

【チチハル特電二十四日發】チチハル政府では今回四十萬元を支出して三月以降の地方匪賊の未拂賃を支拂つた、また從來の警團諸團を解體しオール步兵團を組織し匪賊、土匪の討伐に當らしむることになつた、また阿片を省政府にて買ひ上げ製品の統一を圖り阿片專賣局を建築して一月一日よりこれが實施をなすはずである、なほ省政府にては各縣のマークを一定するため懸賞募集することゝなつた、一等五十元、二等三十元、三等二十元であると省政府では日滿祝賀會を本月中に行ふ豫定である

ガンヂー絶食の因

賤民選擧制度協定成る

聖雄の望み叶ふか

【プーナ二十四日發】ガンヂー絶食の因をなした被壓迫賤民階級の選擧制度に關し印度教徒及び被壓迫賤民階級代表はガンヂーの許で交渉中のところ、數次の紛糾を經ていよ〳〵本日協定に到達調印される事となり同時に右協定內容は英本國首相マクドナルド氏に報告したがマック首相が右協定に同意すればガンヂー今回の絶食抗爭目的達成されたので絶食も中止されやう

ガンヂーの絶食續く

【プーナ二十四日發】絶食中のガンヂー氏は二十四日ヒンズー教徒と被壓迫階級代表者に對しマック首相が種族別選擧區制を撤廢せぬ限り絶食を止めぬと言明したので地方政府ではマック首相の回答の至急到着する樣奔走して居る

昂々溪に來襲

約一千名撃退

チチハル來電によれば二十四日午前五時頃約千名の匪賊が南方から昂々溪に向つて前進して來たので同地のわが憲兵は黑龍江軍二營と共に防禦につき一方チチハルに急報したのでわが守備隊は直に步騎、砲兵の討伐隊を急派して午前九時半頃兵匪に相當の打擊を與へて南方に撃退した、宥城警備長官も自ら部下を率ゐて出動し協力奮戰したこの匪賊は李海青匪の一部であるらしくわが方には死傷なき模樣【奉天電話】

矢野參事官南京へ赴く

【北平二十四日發】二十八日行はれる有吉公使の國書捧呈式に參列のため矢野參事官は本日午後五時發津浦線で南京に向つた

藤原郵政司長

【東京二十四日發】滿洲國郵政司長藤原氏は二十三日猶田着旅客機で入京、二十四日遞信省に出頭省首腦部と會見し滿洲國の郵政事務に就き種々說明懇談した

米支仲裁條約批准さる

【南京二十四日發】米支仲裁條約は本日國民政府において批准した該條約正文は政府の手にて封印し交換のため駐米支那公使館に送附された

母國の友から關東州のお友達へ
學童使節に託して本社宛に なつかしいお便り

八百萬の日本小學生から聲高らかに呼びかける日滿親善の烽火——北は樺太、北海道から南は鹿兒島縣と全國の小學生諸君から關東州の皆さんへの懷しい無邪氣なお便りが今度來滿した學童使節に託されて本社に到着した、いづれも宛名は「關東州のお友達へ」と未知の關東州の日滿小學生に呼びかけたなつかしいお便りだ表は繪葉書でその地方その地方の名所、舊蹟、銅像等、また平常の學生々活を寫した繪葉書また中には

書用紙 なハガキ大に切つて毛筆を揮つた贈りものもある その文面のいぢらしさはこれまた讀む者をしてホロリとさせる、曰く

皆さんお元氣で學校へ通つてゐられることは何よりです、戰爭といふことは一番いやな事です何といふ名前のお友達が私の手紙を見て下さるのかと思ふと嬉しさで胸が一杯です、關東州と札幌とは遠いけれど仲よくしませう

と札幌の五年生の女生徒からの感傷的なお便り、また東京の高等二年の一少年は

私は東京に居り君は關東州に居る、關東州も東京も皆大日本帝國である、日本であるからには世界のため東洋のため平和を保たうではないか

と小學生乍ら天晴れな決心を披瀝してゐるのや

今後私等日滿人は一體となつて兩國の共存と發展のために手を取つて行きませう

と日滿親善共存共榮を高調したのもあれば、高山彦九郎ならね愛國の一小學生は

今世界各國は滿洲および關東州へと魔手を廣げ樣としてゐる、この時に際して第二の國民のわれわれ少年少女もこの魔手より逃れる樣奮鬪努力しなければならぬ、一國三國 相手としても……否世界を相手にしても戰ふといふ程の勇氣と覺悟が必要である

諸君よ！起て！奮ひ起つて我が亞細亞の平和の爲に

と雄々しい決意——これが僅か十五歳の

小學生 だ、滿洲問題が第二の國民の眼に如何に映じてゐるか大いに考へさせられる、本社ではこの學童使節によつて託されたなつかしいお便りを一兩日中に州內各小學校、公學堂生徒に洩れなく配布するが、どれにも差出人の小學校名と學年、年齡が記入されてゐるから是非お返事がほしいとの事である【寫眞は本社の机上に山と積まれたお手紙】

拓務省來年豫算
滿洲移民費は未決定

【東京二十四日發】拓務省では二十四日午後一時から拓相官邸に來年度豫算に關する省議を開いた結果滿洲移民費を除き大體左の通り決定した【單位千圓】

本省費　七六〇
移民收容費（長崎神戶）二〇〇
南米並に南洋移植民及び海外拓植事業等保護獎勵費七六〇〇
滿洲產業調査費　二六〇

右の內主なる新規事業は滿洲產業調査費でその他滿蒙移民費等については軍部その他關係當局の意向を徵する必要もあるので目下愼重考究中

北滿に働く現業員を訪ねて（六）
悲しい一つの出來事

滿鐵慰問班に同行して　五百旗頭特派員

竹中理事は一日遲れてチ、ハルに着いた、十四日竹中理事、中川技師、石川常任幹事の三氏は先づ滿鐵公所を訪問して慰問挨拶を述べ太田公所長の謝辭あり、次いで齊克事務所を訪問して事務所、龍江驛の派遣員に慰問挨拶を終つた齊克線側は齊克顧問秋田豐作氏が代表で述べた、かくて滿鐵關係の慰問を終つた一行は軍部關係、領事館、民會その他東亞、國際等を慰問殊に野戰病院內の外科室に片腕や片足を失つた人々を見舞つた時には竹中理事も眼に淚をたゝへてゐたその夜齊克鐵路が經營する龍江飯店に一泊、同鐵路自慢の旅館だけあつてこれだけの奧地に拘らず設備は相當に行屆いてゐる

◇

水害と兵匪で西部線と洮昂線を斷たれた孤立の町チチハルは今食料難と物價騰貴に惱まされてゐる、煙草は殆どなくルビー・クインが僅に飛び、ビールは多少あるが酒は無く一番困つてゐるのは料理屋だといふ話であつた、その他の日用品も同じ調子で從つて一行が持つて來た慰問品は大歡迎だ

いや持つて來甲斐がありましたよ

と竹中理事は大ニコ〳〵、殊に理事一行が着いた夜公所では凱旋部隊の送別會を開くことになつてゐたが酒が無くて困つてゐた際であつたので殊の他歡迎された、喃あらかじめ先に屆けてあつた荷物を見た町の各方面の連中が公所長に

おい、その節には俺の處に一本だけ

と言つた調子、太田所長「ウン、ウン」と肯いてゐたが勿論そう澤山取れる筈がなくあちらこちらに悲喜劇が續出、結局慰問團が飛んだ飛ばつちりを喰ふなんてことになつた

◇

私はこゝで悲しい一つの出來事を報告しなければならない、それは十三日拉哈で慘死した東亞土木出張員稻荷正太郎氏のことである、竹中理事等が東亞土木を慰問した日は恰度稻荷氏のお通夜の日であつたゝめ竹中理事一行もねんごろに燒香した、そして一行と稻荷氏との因緣はあくまでも深いのか克山からの歸途偶々同車した拉哈の料理屋の一女將が稻荷老人のことを話してくれたのである

◇

他に日本人の家もないので稻荷さんは私の家に泊られましたが隨分年取つた老人だと思つてゐました、その時短い棍棒を持つた一人の支那人を連れて來て私に材木屋さんだと紹介されました、そして翌朝早く出發するとの話でしたが十時ごろその支那人が迎へに來て出發されましたが矢張り支那人は棍棒を持つてゐました、お金は大分持つてらつしやるのに支那人一人を連れて買出しに行くなんて亂暴なと思つてゐましたが到々その晩は歸つて來られず翌朝通譯の人がお爺さんが町外れに殺されてゐると知らせて來ました、死なれた時の姿は腕を縛られて二目と見られませんでしたがちやんと旅支度をして腕を組んでゐられる所から見て睡てゐられる所を支那人が襲つたらしいんです

私の家に泊ると高くつくからとその夜は支那宿に泊られたんでせう

と淋しく女將さんは話を結んだ

酒精抽出法による豆粕見本に輸入稅
奇怪なる內地稅關の處置
滿鐵は對策を凝議

滿鐵技術局が佐藤博士の研究になるアルコール抽出法による大豆製油工業化について着々準備を進めつゝあることは屢報の如くであるが、これが製品の內地販賣についても

研究を 重ねることゝなり八月末中央試驗所から大阪の某商店に見本品としてアルコール抽出法による豆粕を少量送附したところ廿四日技術局に對し同見本品が輸入稅を課せられた旨の情報があつた、從來豆粕については何等の課稅がなかつたものが今回突然の課稅を見たため技術局では事の意外に驚き如何なる

條文に よつて本品が課稅されたかを直に取調べる一方大阪に對してもその眞相を問合せたが技術局としては若し日本政府の關稅方針としてアルコール抽出法による新製品に課稅するが如きことゝなれば今後の同製法の工業化について一大障礙となるためこの事實を重大視し是非共これを機會に事の眞相を確める必要ありとし斯波顧問、根橋技術局長、由利庶務課長等は急遽午後四時すぎから局長室で鳩首協議を開いた、而して滿洲の諸重要工業は唯に大豆のみでなくその他殆どの重要工業がこの關稅問題にひつかゝつてゐる

現狀に 鑑み滿鐵としては日滿經濟問題の第一步頭に關稅問題を解決するの必要があるとして各種の具體的問題を纏めつゝあり廿六日上京の斯波顧問はこれ等の諸案を携へ、政府當局者と徹底的に交涉を遂げる筈であるが何れにしても大豆工業は硫安、製鋼と共に實現の可能性が最も多く技術局としても既に萬端の準備を終つてゐるものであり今回の意外な課稅に對し技術局の間では

日本で 飽くまで課稅するなら日本に賣らなくて好い、外國に賣る工夫を考へるのだ

とまでいきまいてゐる

特產業者會議
混保期間据置に決定

二十五日より開かるべき特產協會大會に先立つて、內地側肥料關係者代表と當地特產業者および滿鐵代表との打合會議は二十四日午後一時半よりヤマトホテルに開かれた出席者は

（內地側）淸水東京特產組合書記長ほか八名
（大連側）爪谷長造、寺田三菱支店長、安倍三井支店長、頴井重要特產組合書記長、森原取引人組合理事ほか數名
（滿鐵）伊藤營業課長代理小林貨物係主任、早川混保主任、吉井商工課員

で開會直に問題の豆粕混保制度改善問題に移つた、內地側がまづ豆粕混保々管期間の六箇月は永きに失するから短縮すべしとの意見を出したが、これに對し滿鐵側より保管期間は六箇月だがこれは混保證券の流通期間を意味するもので、實際の混保期間は早ければ一週間、おそくも三週間で平均二週間である、今年は特殊の事情で永くなつたがそれでも最長七・八十日であつたからこれを短縮するは徒らに商取引の圓滑を缺くのみで無意義であると說明し、內地側も結局混保期間は現在のまゝ据え置くことゝなつた、ついで難問の目減り問題については內地側は

現在混保豆粕の自然減量は十月一日より六月三十日までの千分の三十、七月一日より九月三十日までの千分の五十になつてゐるが、內地では平均千分の五位であるからあまりに多きに失する

とて減量率の低下を要望した、これに對し滿鐵側は

現在の減量率は實驗の結果決定したものであるからこれを變更する時は滿鐵は混質の負擔をなし損害は大である

と說明、結局問題の禍根は水分にあるからこれを混保檢査の條件中に加へることは出來ぬかとの內地側の申出に對し滿鐵は實際問題としては極めて困難ながら十分考慮することを約した、なほ內地側より當地特產業者に對し荷拔びの注意を希望し、當地側も出來るだけこれに添ふことゝして四時散會した

林警務局長
近く國境視察

着任以來未だ視察した事の無い關東州境における警備狀況に就て林警務局長は來る二十七、八日頃久下沼警視、橋本警部を帶同の上州境視察を爲す豫定である

裏日本と北鮮を繋ぐ基點港
內鮮それ〴〵決まる

【東京廿五日發】裏日本における日滿連絡命令航路創設について遞信省に於いて內地側及び北鮮側の基點港の決定につき銳意調査を進めてゐたが、內地側は新潟、伏木敦賀、舞鶴、濱井、朝鮮側は雄基羅津、淸津など基點候補にあげられ猛烈な競爭が行はれてゐたところ此の程左の如く決定した

一、內地側基點敦賀、伏木、朝鮮側基點羅津を終點とし雄基、淸津を補助港とする
一、敦賀羅津間は遞信省受命航路とし受命會社北日本汽船、伏木羅津間は地方廳命令航路とし受命會社北陸汽船會社
一、政府補助政府命令航路に對しては五萬圓乃至十萬圓地方命令航路に對する政府の補助は若干增加せしむ

羅津港との連絡扱運動
滿鐵は受けぬ

北鮮終端港として羅津港が決定を見て以來早くも北陸山陰の各港住民の間では日滿連絡の定期航路として各自居住の港が認定されるやう遞信省に猛運動を起してなり、これに伴つて內地會社および港地居住民の間に滿鐵の連絡扱ひについて猛運動を起してゐるとの說が傳へられてゐるが右につき村上鐵道部長は語る

滿鐵が船會社から連絡扱の猛運動を受けてゐるなんてことは現在のところ絕對にない、大體船會社との間に連絡扱を協定することは實際に船が動き出してからでないと決められない問題で何等船の動いてゐない現在その決めやうがないぢやないか、指定航路についてはこちらに全然關係のないことで滿鐵としては何處からでも好いから出來るだけ船が多く入つてくれゝば好いのだ

大觀小觀

南京政府の宋財政部長、東北海關封鎖の命令を出して曰く、滿洲國に手酷しい報復を爲さないのは、居住民の大多數が、中國臣民だから、之れを苦しめるに忍びないからだと▲それ程可愛い滿洲人ならあれ程搾取する張學良に任せておかねばよかつたものを▲リットン報告書の審議は、日本の要求通り十一月中旬後になるらしい▲理論上當然だが、軍縮會議に關するゴテ〳〵があつて、日本の要求には理事會にとつては渡りに船といふ所だつた▲何しろ、國際聯盟にとつては、獨佛關係の方が滿洲問題よりは痛切だ▲英政府機關紙は、滿洲に善政が布かるゝなら世界の利益だといふ、理論よりも實際、之れがホントウの理論だ▲ワシントンの日本大使館から「支那の現狀」「日本滿洲蒙古の關係」といふ書物を發行した、ドシ〳〵アメリカ人を教育する必要がある▲アメリカ人が日露の關係に無關心なら米英佛が手を握れば日露兩國が聯結するも自然の勢ひだ▲ガンヂー氏、斷食絕食、衰弱しながら祈りと糸紡ぎは怠らない、食はなければ働かなくても義理は立つが、一命のある間は働くのがガンヂイ主義。

人事

▲十河信二氏（滿鐵理事）沿線出張中の處二十四日夜歸連
▲和田敬三氏（大連新聞重役）同
▲仙波久良氏（代議士）二十四日朝赴奉、同夜歸連
▲青木昇氏（營口警察署長）二十四日夜來連
▲吉野不二雄氏（滿洲國官吏）同
▲岡村省三氏（三井物產社員）同
▲川島定兵衛氏（開原實業家）同
▲鮑觀澄氏（駐日滿洲國代表）同上ヤマトホテル投宿
▲大迫幸男氏（同參事官）同上
▲保錦氏（同秘書）同上
▲福島潔氏（同事務官）同上遼東ホテル投宿
▲古山勝夫氏（奉山鐵路顧問）廿四日朝着列車で來連

米棉市場活況

【ニューヨーク二十四日發】米棉は株式市場、穀類市場の好調に刺戟され昂騰引値十一ポイント乃至十四ポイント高を示した

米諸株昂騰

【ニューヨーク廿四日發電】本日の株式市場は鐵道及び自動車株強調を示し之れにつれ諸株昂騰しスチール一弗四分一高、アナゴンダ二分一高であつた

八田副總裁
安奉線慰問へ

八田副總裁は二十五日朝九時發急行で安奉線慰問に赴いた

常任監事案
社員會で否決

滿鐵社員會幹事會は廿四日午後二時から社員俱樂部集會室で開催されたが懸案となつてゐる滿鐵に常任監事を設置するの件の提案は豫期の如く

そうした問題に社員會が乘出すことは實現の可能性もとぼしく寧ろ社員會自身として作ることが出來しかも同じ目的を達し得る適當な方法を考究すべきである

との意見が有力となつて原案否決となり、それに代る案は次回まで常任幹事において研究することゝなつた

八相

五十行以內 中傷はさらず　投書歡迎

婦人社員慰問

T、I生

◇事變後慰問使は各方面より數多く派遣されたが最近滿鐵よりは總裁代理として各理事が總動員にて慰問された事は非常に社內外の者を問はず、好評を博して居る。

◇其の後滿鐵の婦人社員の傷病兵及中間驛の家族慰問は殊更好評の聲が多い。私は丁度彼女等出發當日友人見送りの爲偶然にも實見したのである、即ち各人の意見を綜合すると次の通りである。

◇熱誠なる意氣と力に燃えた若き女性が社員のみに限らず一般を慰問し且國家內外多事多端の折柄に適はしい質素な服裝は特に見送者其の他の者をして末頼もしい感激を與へた。

◇今日迄事變色々な催しも見て居るが今度程高價な着物を一人も身につけず、引き緊つた服裝は誰しも好感を持つであらう。希はくは完全に使命を果して無事歸連を祈る。私は滿鐵社員に非ざるが感想の一端を述べて參考に供する。

寒心仕り候

洗心樓

◇九月二十一日大連七學校で行はれた飛行機の爆破狀況見學旅行は指導者の僅かの不注意から大狼狽大混雜を來し少數輕症ながら病人まで出したといふ。

◇元來秋の天候に急變の多いことは雨の少い滿洲でも年々經驗することで殊に連日の天氣豫報はいづれも驟雨又は驟雨模樣を報じてゐる。然るに當日の七校は云ひ合はした如く一校として雨具の用意がなかつた、天氣豫報を信ずる信じないは別として九日からの雲の動きは素人眼にも好天氣でないことだけはハッキリ判つてゐた。或家庭では母が雨合羽を持たせてやつたが先生が不要といつたので置いて行つたといふことである。

◇痒いところへ手のとゞくまでにすることは仲々容易でないが、せめてその心構へだけはあつてほしい。事はまことに小であるけれども、小事に氣のつく樣でなければ大事は託されない、崇高なる教育者の現實暴露、皮肉な天帝のテストにオール・アウト。寒心の外はない。

學童使節歡迎送會

ようこそ！いらつしやい

輝く使命をになふ 平和の童子を招く

うすりい丸で來連した訪滿學童使節一行は二十四日午後一時二十分から大連奬學會、大每大連支局及び本社の合同主催の協和會館における訪滿學童使節歡送迎會場に臨んだ、これより先會場は小川市長始め全市各小學校、公學堂生徒等千餘名が會集し學童使節の到着を待つ、定刻より二十分遲れ午後一時二十分歡迎歌演奏裡に學童使節一同引率者西村博士以下壇上の

席に着けば 會衆拍手を

以てこれを迎へ先づ佐賀本社營業局長立つて

先頃滿洲から母國を訪問した六名の少女使節の答禮として今度滿洲へ元氣な皆樣をお迎へ出來た事は心から嬉しいことである この純眞な朗かな少年少女達によつて今後日本及滿洲が一層親交の度が高めらるといふ意味で非常に重大な任務を荷せられる皆樣は、直ちに更に旅立たれるのですからここで私は皆樣に「よく御出で下さいました、何うぞ行つていらつしやい、御機嫌よく」と申してお迎へと御送りの言葉とする

と開會を宣し續いて一同起立、君が代を合唱し小川市長、名村大每支局長の歡迎の辭あり松山社長もまた歡迎の辭として

日本と滿洲は東洋の平和を背いては世界の平和のため仲よく兄弟の如く握手提携して行かねばならぬが仲よくして行くには先づ人と人とが仲よくして行かねばならないそれには

皆樣の樣な 元氣な純な

子供さん達が一番適してゐて親睦の効果は最も大きいのである

そして代表して來られた全日本の學童八百萬人分の力を以つて日本と滿洲國とが完全に手を取り合ふ時は皆さんが大人になつた時始めてぞといふ強い意氣で正義のために固い決心の下に今回の重任を元氣に無事に勤め果して來らるゝ樣に希望する

この意味を述べる次いで札幌市西創成小學校の山口豐君は學童使節を代表して全關東州學童に宛た別項の如き永井拓相のメッセージを朗讀しこれより大連市學童代表の歡迎の辭に移る先づ日本橋小學校今中良平君は元氣一杯に

久しく低迷してゐた暗雲も晴れ

漸く光明に 滿ちた協和

の樂土たる滿洲へ今度元氣な皆樣が重大任務を帶びてお出でになつたが先づ身體を大切に元氣で各所に大任を果されて無事歸國なさる樣に祈つてゐる

と挨拶を述べる、また伏見臺公學堂陳惠芝さんは滿洲語李淑嫻さんが之を日本語に譯して

先頃御國を訪問した我々の少女使節が皆さんのお友達と仲よくして頂きまた盛大な御歡迎を受けましたことをお禮申します、どうぞ御元氣に滿洲各地で我々のお友達と仲よくなさるやう御願ひする

と歡迎する、これに對して金澤市松ケ谷町小學校荒川宏君が

關東州の皆さんが日本國民の前衞として御働き下すつて玆に敬愛する兄弟國の滿洲國が成立した事は我々は實に愉快でありまず出發に際し首相、文相、外相、拓相、陸相の

各大臣から 滿洲の友達

と仲よくして來いとのお仰せに

我々は先づ日滿のため、東洋の平和のため手をさつて更に大きくは世界の平和のために握手しに來ました、我々は子供ですがこの重大な任務をきつと元氣に果します

と男らしい決意を示し、横濱市青木小學校小笠原秀子さんは

私共は次の二つの使命を果しに參りました、一つは先頃皆樣方の代表として六人の少女方が私共のお友達として仲よくして頂き良く日本の國を見て頂いた上色々な御土産澤山頂戴しましたことを日本の少女達に代つて御禮を申しに參つたのと又一つは大滿洲國の

お父樣たる 本庄將軍の

「自分は以前と變らぬ元氣でゐる大連へ行つたら皆さんに呉れぐもよろしくいつてくれ」との御言葉をお傳へに參つたのでありまず、私共は滿國の爲めに盡くす關東州の皆樣に厚く御禮を申し上げます

凜々しい少女の誠心籠めた答辭に會集一同を涙ぐましめた、次ぎに引率者を代表して大每編輯顧問西村博士より

この大歡迎を受け只今涙でもつてこの光景を見てゐます、大滿洲國の頭であり足である大連の皆樣が滿洲國のため又我帝國の前衞として種々な苦勞をして居られるのは全く涙なしには見られません日本と滿洲は互に提携して世界の平和といふ奧の院の

鳥居の兩柱 と捧げられ

てゐることに御禮申し上げるさ挨拶あり次いで美しい記念寫眞を佐賀本社營業局長より學童使節一同に贈り大連婦人團聯合會よりの花束、記念品の贈呈を終り一同本社募集の滿蒙維新の歌を合唱して二時半休憩に入つた

滿洲建國を祝ぐ 兒童劇『筍の春』

在連の日滿學童と 交驩學藝會を開く

學童使節歡送迎會は一旦休憩した が引續き午後三時より學童使節と在連各小學校並に公學堂兒童の

交驩學藝會 を開催

した先づ本社高橋事業部長の紹介にて伏見臺小學兒童の唱歌「我等の陸軍」に始まり、南山麓小學校原治子田中房子兩孃の舞踊「守れよ滿洲」は面白く春日小學校の「兵隊ごつこ」で可憐な處を見せて學童使節を喜ばせた、土佐町公學堂袁玉田孃の滿洲武術には奇異な可愛い眼を瞠り、松林の加藤島田兩孃のダンス「ワルツ」及び嶺前の島田安子孃外六名の舞踊「花園」と進み常盤小學澄田靜子孃の日本舞踊「夢賀彥兵衛」は優しく伏見臺公學堂兒童の滿洲語唱歌「登高」及び日本語「轎車」に拍手する等

日滿親善の 美しい

情景である大廣場小學舞踊「瀬戸の風景」及び朝日小學校の遊戲「石の地藏さん」は學童使節の疲れを忘れさせた、最後に學童使節一行は附添ひの大廣場小學訓導田村千世先生脚色の滿洲國の建國を諷諭した兒童劇「筍の春」一幕を演じ筍になる三好忠幸、西尾幸代、山口文二、藤ノ木清子、松岡達諸君を始め雲古風原田力、萬木小粟房子、春雨師岡康子、雪山口豐、太陽關根洌子、大和魂高野道雄の諸君や說明役荒川宏君と小笠原秀子、渡邊幹子兩孃で最後に小島君子孃はタクトを振り使節一行總出演で關山豐女史の伴奏に依り建國頌歌を合唱し、小島君子孃が發聲で萬歲を三唱して大歡呼裡にこの一幕を閉した、終つて日本橋小學校六年生小澤久君の發聲で全員一同日本

帝國の萬歲 を三唱

すれば使節代表西村博士は滿洲國萬歲を唱へ全堂これに和し本社佐賀營業局長の閉會の辭に大交驩會は賑々しく幕を閉ぢた、なほ參會の在連兒童全部には訪滿學童使節が持參せる內地全國八百萬兒童より贈られた繪葉を配布し使節來訪の使命をはたした

小川市長から 學童およばれ

ヤマトホテルにて

廿五日入港のうすりい丸で來連した訪滿學童使節一行は午後協和會館において催された歡迎會よりヤマトホテルに歸り午後五時ヤマトホテルにおいて開かれた小川大連市長、竹內民政署長合同の歡迎宴に臨んだ、來賓には一行の外に市內各小學校長、各新聞社代表等五十餘名列席しデザートコースに入るや小川市長起つて歡迎の辭を述べ、これに對して一行の附添ひ西村博士の懇篤なる謝辭あり、次いで西片滿洲報社長、石田夫人その他數氏の訪滿學童使節に對する希望注意等あつて同八時盛會裡に散會した、尚小川市長より學童使節一行に記念品を贈呈した

學童使節の齎せる 永井拓相のメツセージ

關東州の學童 諸子に告ぐ

滿洲國へ使する日本の學童使節に托して親愛なる關東州の學童諸子へ私の希望を申述ぶる機會を得たことを欣快とする

諸子は平和な關東州で日々愉快に只管學の道に勤むことが出來たことは亂れ勝な滿洲奧地で不安に喘いだ人々の實狀と思ひ合せて如何程仕合せであるか、諸子は其の幸福を充分感謝して居たことゝ思ふ

私が玆に諸子に希望することは昨秋の滿洲事變はどうして起つたか、日本と滿洲とはどの樣な關係にあるかを良く理解せられんことである、今度滿洲に新國家が生れたことは日本にとつても世界にとつても眞に歡ぶべきことである、新滿洲國はこれ迄のやうな暴政を廢して仁愛と正義とに基く正しい明ろい政治を行ひこの國に住む凡ての人々が相親和し各民族が互に協和して行く樂土を創り上げやうとして居る、この地に住む人々の幸福の爲には勿論東洋平和の爲にも此の上なき歡びである、私達は斯樣に立派な目的を持つて生れた滿洲國が種々な困難に打克つて健全な發育を遂げることが出來る樣祈られればならぬと共に滿洲國が其の理想を實現する爲めには滿洲國と日本とが手を握り合つて援け合ふことが何よりも必要であることを知られればならぬ、兩國民が眞に兄弟の如く相扶け合ひ又大人許りの提携でなく次の時代を作る小國民相互の溫い手と手とがしつかり結び合ふこと日本と滿洲國とは親愛其のもの丶如き完全な善隣友邦と爲ることが出來やう、關東州の地理的關係から見ても、關東州の學童諸子は一段と重い責任があると謂はねばならぬ、終に私は諸子が滿洲國の學童諸子と相親み相扶け合ふことを念として益々學びの道に勤まれんことを切望する

紀元二千五百九十二年
昭和七年九月十九日

拓務大臣　永井柳太郎

大連神社の秋祭

來る卅日から三日間

大連神社では秋季大祭として來る三十日より三日間に亘り同社々殿に於て盛大な祭典を執行するが三十日は午後四時より宵祭一日は午前十時より本祭をなし本祭には民政署長始め滿鐵總裁大連市長その他の玉串奉奠が行はれ二日は午前十時より祝祭を執行するはずである、なほ大祭中の奉納催し物は左の通りである

祓神樂、お神樂（三日間神樂殿）市內小學校生徒劍道奉仕、白井淸敏氏の喜多流奉納樂（三十日午後七時拜殿左方能舞臺）曾我酒家喜劇（一日、二日兩晚）活花會（三日間社務所新館）

また皇大神宮御下賜の御神寶その他貢物は大祭中拜殿に於て一般に拜觀を許し神酒、御供物の頒與も三日間を通じて行ふ

秋空晴れて運動會始る

上圖大連運動場の遞信局運動會、下圖沙河口小學校の運動會―きのふうつす

滿洲國輸入の 各國商品展

對滿輸出奬勵に開催

【東京二十五日發】我國の中小商工業者の對滿輸出奬勵のため今回府立東京商工奬勵館主催となり滿鐵、東京市、東京商工會議所、東京實業組合聯合會など諸團體後援贊助の下に十月一日より二十日まで同館に滿洲國蒐集の各國商品展覽會を開催する、同展覽會出品は滿洲各都市で蒐集した世界各國の商品を網羅しその買上げ地、製國仕値小賣値等も明記されて居り種目も數十種の多きに上つて居る

馬占山第一夫人 馬奎と涙の邂逅

上海から近く南京へ

【上海二十四日發】一敗地に塗れ朝北の地に戰死を遂げた馬占山は支那では未だ生きて居るごとく宣傳されて居るが二十四日馬の第一夫人が突如上海に現はれ人々を驚かした、彼の長男馬奎は過般來當地に在つて軍費募集中だつたが奧郷上海で互に邂逅し新な涙に暮れたが、兩三日中に南京に行き政府に對し軍費補給を名目に今後の家族扶助料を貰ふやう歎願するに決した、彼等は之が濟んでから北平に行き同地に永住する筈だと云はれて居る

早大勝つ

對立敎一回戰

【東京二十四日發】六大學リーグ戰早立第一回戰は午後二時三十五分早大先攻にて開始されたが五對零にて早大先づ勝つ、閉戰三時五十二分、バツテリー、スコアー左の如し

早大　佐々木―三浦
立大　菊谷―別井

回	一	二	三	四	五	六	七	八	九	計
立	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
早	0	1	1	3	0	0	0	0	0	5

臨時競馬

第二日の午後

二十四日の星ケ浦競馬第二日目午後よりの成績左の通り尙當日の馬券賣上げは三萬二千三百四十四圓

◀第五競馬（繋駕速歩六頭）三千二百米　第一着武歲（山下騎手）三分四十六秒二、第二着日新、第三着拂曉、配當（單）十一圓三十錢（複）一着五圓四十錢、二着六圓六十錢

【附加券】一等二百十一圓二十錢、二等七十圓四十錢、三等三十五圓廿錢、以下十一圓七十錢

◀第六競馬（各抽八頭）千八百米　第一着神風（內村騎手）二分卅五秒二、第二着鳳武嵐（首）第三着張飛（八馬身）配當（單）廿二圓九十錢（複）一着六圓六十錢二着八圓五十錢、三着七圓六十錢

【附加券】一等二百六十四圓、二等八十八圓、三等四十四圓、以下八圓八十錢

◀第七競馬（秋抽十三頭）千六百米　第一着大星（山下騎手）二分廿七秒四、第二着榮見（半馬身）第三着王玉（半馬身）配當（單）十圓（複）一着六圓四十錢二着十六圓五十錢、三着廿三圓十錢

【附加券】一等三百三十二圓十錢、二等百十圓七十錢、三等五十五圓三十錢、以下五圓五十錢

◀第八競馬（各抽六頭）千八百米　第一着海拉爾（二渡騎手）二分三三秒二、第二着昇龍（一馬身半）第三着水天（大差）配當（單）七圓二十錢（複）一着五圓七十錢、二着七圓五十錢

【附加券】一等三百三十圓二十錢、二等百十圓、三等五十五圓以下十八圓三十錢

◀第九競馬（秒抽十三頭）千六百米　第一着日輪（川合騎手）二分十八秒二、第二着玉兎（大差）第三着晶海（二馬身）配當（單）五圓七十錢（複）一着五圓五十錢、二着七圓九十錢、三着十一圓五十錢

【附加券】一等四百十二圓八十錢、二等百三十七圓六十錢、三等六十八圓八十錢、以下六圓八十錢

◀第十競馬（各抽九頭）千八百米　第一着美州（福島騎手）二分三二秒四、第二着龍（四馬身）第三着一姫（九馬身）配當（單）六圓六十錢（複）一着五圓十錢二着五圓六十錢、三着九圓七十錢

【附加券】一等三百八十圓十錢、二等百二十六圓七十錢、三等六十三圓三十錢、以下十圓五十錢

◀第十一競馬（各抽五頭）二千米　第一着三白（山下騎手）二分四十八秒九、第二着五佑（二馬身半）第三着志以（一馬身半）配當（單）五圓十錢（複）一着五圓、二着八圓八十錢

【附加券】一等四百八圓、二等百三十六圓、三等六十八圓、以下三十四圓

◀第十二競馬（各抽九頭）千八百米　第一着東（保利騎手）二分卅一秒二、第二着那須野（一馬身半）第三着旭（三馬身）配當（單）十三圓八十錢（複）一着五圓六十錢、二着六圓三十錢、三着五圓三十錢

【附加券】一等四百五十一圓二十錢、二等百五十圓四十錢、三等七十五圓二十錢、以下十二圓五十錢

◀第十三競馬（改良新古呼三頭）千八百米　第一着漣（田中騎手）二分十九秒二、第二着三共（大差）第三着石河（二馬身）配當（單）五圓四十錢

【附加券】一等四百九十八圓九十錢、二等百四十二圓五十錢、三等七十一圓二十錢

ノームでは 着陸準備

報知機消息不明

【ノーム二十四日發】報知第三日米號は無電連絡回復せず依然消息不明だがノームでは到着豫定時間が迫つたため着陸準備を整へて居る

グ機香港へ

【上海二十五日發】二十三日鹿兒島より上海に向つたグロナウ機は廿五日午前六時出發香港に向つた

戰傷病兵 凱旋

二十八日出帆

大連出帆照國丸で戰傷病患者九十名が凱旋するが二十六日午前七時大連驛着、二十八日午後四時大連を出帆の豫定である

市議協議會

大連市役所では二十六日午後二時より市政功勞者表彰の件と來年度開催する博覽會の豫算に就いて市會議員の協議會を開く

學童使節は皆可愛らしい坊ちやん孃ちやん達で自己紹介や挨拶をする時の態度や音聲は堂々たる立派なもので流石全國八百萬の學童代表だけあるとうなづかれる。

……◇……

船中で、西村博士から教へられた支那語で「どうも有難う」「左樣なら」「よいお友達」等を連發して日滿融和の實を示して至る處で大歡迎を受けたが親日小學校前で兒童の送迎を受けた使節は例に依つて支那語で「どうも有難う」としきりにやる一あれは日本人よ」と傍にゐたさきの訪日少使使節附添ひの石田女史に云はれて「さう聽ろかつたわれ」と頭をかしげる無邪氣さである。

……◇……

一行中の廣島代表袋町小學校の小島君子さんは船中でも滿洲へ來て新らしいお友達に逢ふのが嬉しくて飛び廻つてゐたが二十三日夜愈々「あす上陸」と聞いて眠つたが嬉しさのあまり寢てゐる中にふと飛び起き、高い寢中ベットの上段から落ちたさうだ、然し「でも妾落ちた時でもチヤンと行儀よく坐つてゐたのよ」と朗かである。

鳴戸の活躍

天は高く魚は滿く食慾増進の秋鳴戸は大衆向きにして、おいしくてお安く、サービス百パーセントの御定評を頂いて居ます、此度客室設備張と共に板場に大改善を加へ腕利きの料理人を増員しまして一層勉强致します大小の御宴會（百五十人位迄）や御家族樣の御清遊にも是非御利用下さる樣御願致します

出前は鍋物、小鉢物一式遠近に拘らず飛行式的に配達致します

吉野町八七　食道樂　鳴戸　電二二一三二〇〇番